

令和 元 年度

私の未来プロジェクト事業報告書

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

目 次

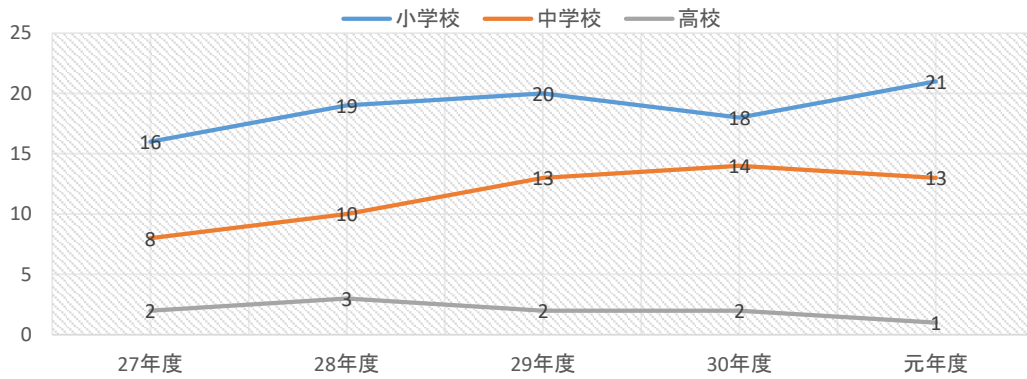
● 令和元年度「私の未来プロジェクト事業」（結果）	1
● 年度別比較（特別企画を除く）	2
● アンケート集計（小学校）	
・ 令和元年度「私の未来プロジェクト」小学校の部アンケート集計	3
・ 令和元年度「私の未来プロジェクト」アンケート結果（小学校教員）	6
● アンケート集計（中学校）	
・ 令和元年度「私の未来プロジェクト」中学校の部アンケート集計	11
・ 令和元年度「私の未来プロジェクト」アンケート結果（中学校教員）	14
・ 参加親子ボランティア状況	16
● アンケート集計（高等学校）	
・ 令和元年度「私の未来プロジェクト」高等学校の部アンケート集計	23
● アンケート内容	
・ 小学校、中学校、高等学校、教員、親子ボランティア	25
● 大学生特別企画	
・ ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト	37
● 大学生との座談会（会議録）	45
● 写真・関連新聞記事・親子ボランティア募集チラシ等	49

R元年度「私の未来プロジェクト事業」(結果)

実施日	学校名	学年	人数	親子 ボランティア数	学生 ボランティア数	事前打合せ
中学校の部						
R1. 7. 8 (月)	神 楽 中 学 校	3	126	22 組	6 人	R1. 6. 17
R1. 7. 9 (火)	神 楽 中 学 校	3	63	17 組	4 人	R1. 6. 17
R1. 8. 23 (金)	東 明 中 学 校	3	153	0 組	3 人	R1. 7. 25
R1. 8. 30 (金)	北 星 中 学 校	3	75	19 組	4 人	R1. 8. 1
R1. 9. 6 (金)	明 星 中 学 校	3	108	21 組	6 人	R1. 8. 8
R1. 9. 9 (月)	東 明 中 学 校	3	73	15 組	5 人	R1. 7. 25
R1. 9. 10 (火)	東 明 中 学 校	3	74	15 組	5 人	R1. 7. 25
R1. 9. 17 (火)	愛 宕 中 学 校	3	126	13 組	4 人	R1. 8. 5
R1. 9. 20 (金)	愛 宕 中 学 校	3	64	17 組	5 人	R1. 8. 5
R1. 9. 30 (月)	光 陽 中 学 校	3	77	17 組	5 人	R1. 8. 29
R1. 10. 1 (火)	春 光 台 中 学 校	3	90	18 組	7 人	R1. 9. 5
R1. 10. 3 (木)	忠 和 中 学 校	3	110	26 組	7 人	R1. 9. 2
R1. 10. 7 (月)	中 央 中 学 校	1	112	19 組	5 人	R1. 9. 9
R1. 10. 8 (火)	中 央 中 学 校	1	56	15 組	5 人	R1. 9. 9
R1. 10. 11 (金)	嵐 山 中 学 校	1-3	6	3 組	1 人	R1. 9. 10
R1. 10. 15 (火)	東 陽 中 学 校	3	112	18 組	2 人	R1. 9. 17
R1. 10. 18 (金)	東 陽 中 学 校	3	56	15 組	10 人	R1. 9. 17
R1. 10. 21 (月)	旭 川 中 学 校	1	50	14 組	3 人	R1. 9. 20
R1. 10. 28 (月)	啓 北 中 学 校	3	96	19 組	5 人	R1. 10. 1
中学校計	13校 (19回)		1, 627	303 組	92 人	
小学校の部						
R1. 11. 1 (金)	啓 明 小 学 校	3	47		5 人	R1. 10. 3
R1. 11. 5 (火)	愛 宕 小 学 校	3	49		12 人	R1. 10. 7
R1. 11. 8 (金)	日 章 小 学 校	5	9		3 人	R1. 10. 15
R1. 11. 12 (火)	正 和 小 学 校	5-6	13		3 人	R1. 10. 2
R1. 11. 15 (金)	東 光 小 学 校	4	115		10 人	R1. 10. 24
R1. 11. 19 (火)	豊 岡 小 学 校	3	38		10 人	未実施
R1. 11. 29 (金)	西 神 楽 小 学 校	5-6	31		6 人	R1. 11. 7
R1. 12. 2 (月)	春 光 小 学 校	5	60		5 人	R1. 11. 6
R1. 12. 6 (金)	愛 宕 東 小 学 校	4	83		6 人	R1. 11. 8
R1. 12. 13 (金)	陵 雲 小 学 校	5	65		4 人	R1. 11. 5
R2. 1. 20 (月)	東 栄 小 学 校	5	38		4 人	R1. 12. 5
R2. 1. 21 (火)	末 広 小 学 校	5	51		4 人	R1. 12. 18
R2. 1. 24 (金)	忠 和 小 学 校	5	81		6 人	R1. 12. 3
R2. 1. 27 (月)	北 鎮 小 学 校	5	47		5 人	R1. 12. 19
R2. 1. 28 (火)	末 広 北 小 学 校	5	46		4 人	R1. 12. 11
R2. 2. 6 (木)	春 光 小 学 校	6	76		6 人	R1. 11. 6
R2. 2. 10 (月)	共 栄 小 学 校	5	38		5 人	R2. 1. 16
R2. 2. 14 (金)	永 山 西 小 学 校	5	101		10 人	R2. 1. 21
R2. 2. 17 (月)	朝 日 小 学 校	5	27		7 人	R2. 1. 10
R2. 2. 18 (火)	知 新 小 学 校	4	30		6 人	R2. 1. 20
R2. 2. 21 (金)	近 文 小 学 校	5	65		6 人	R2. 1. 14
R2. 2. 25 (火)	神 楽 岡 小 学 校	5	コロナウイルス感染拡大防止の為中止			R2. 1. 23
小学校計	22校		1, 110		127 人	
高等学校の部						
R1. 11. 14 (木)	旭川工業高等学校	1	225		1 人	R1. 10. 21
高等学校計	1校		225		1 人	
大学生特別企画						
R2. 1. 7 (火)	Feeeeal旭川	4-6	16		19 人	
総 計			2, 978	303 組	239 人	

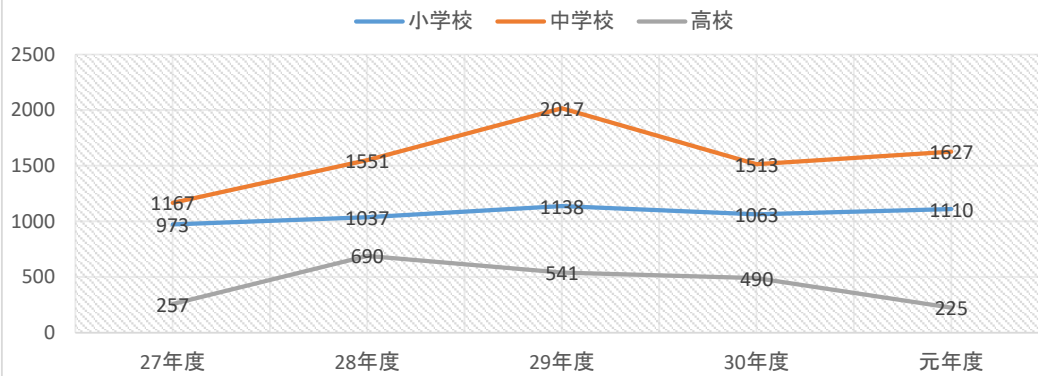
年度別比較(特別企画を除く)

学 校 数

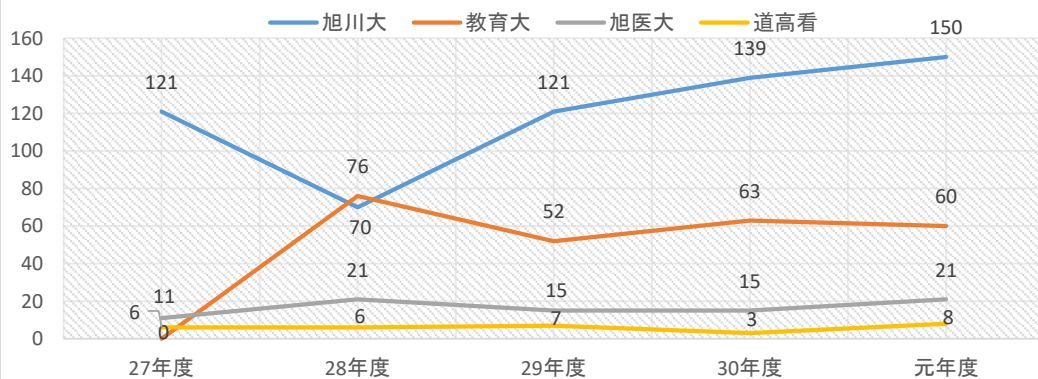


令和元年度の小学校は当初22校の予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1校中止し21校となった。

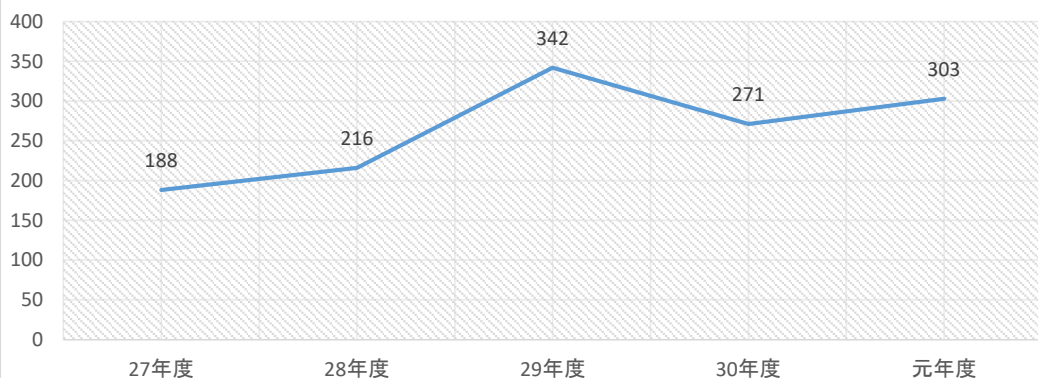
児童・生徒数



学生ボランティア数

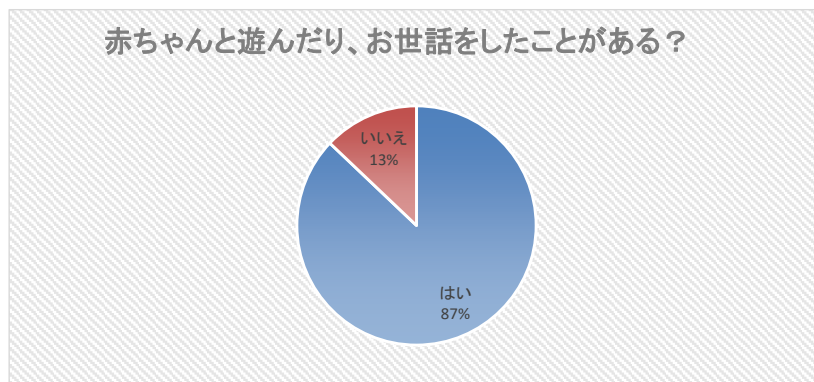
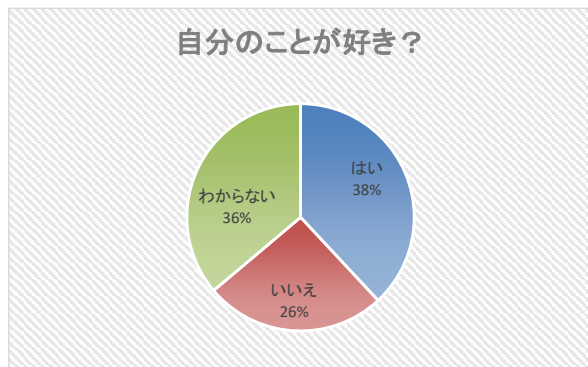
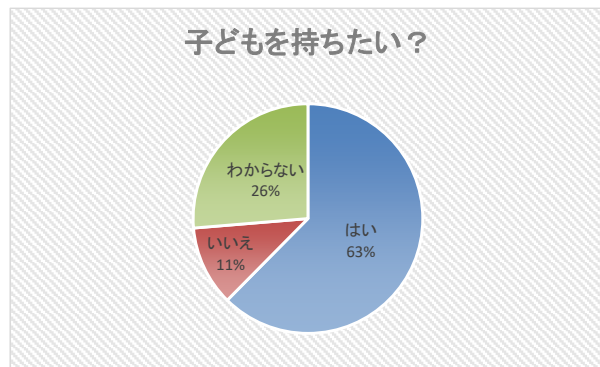
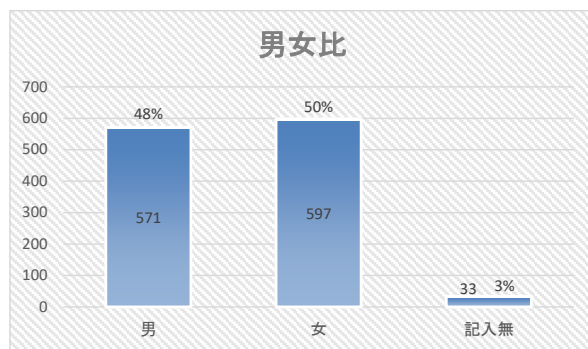
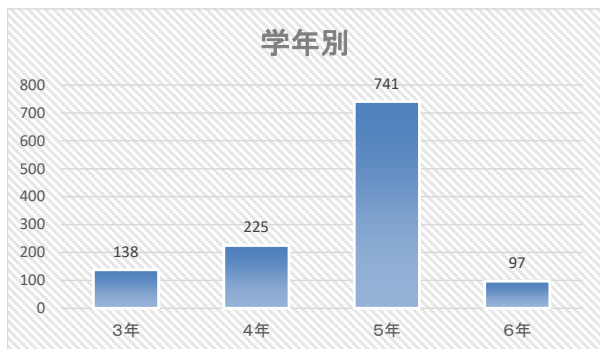


親子ボランティア数



アンケート集計（小学校）

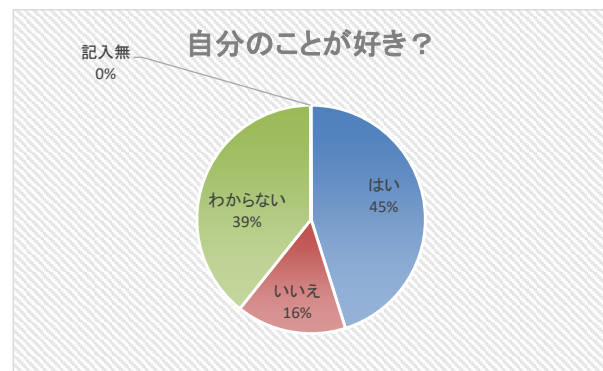
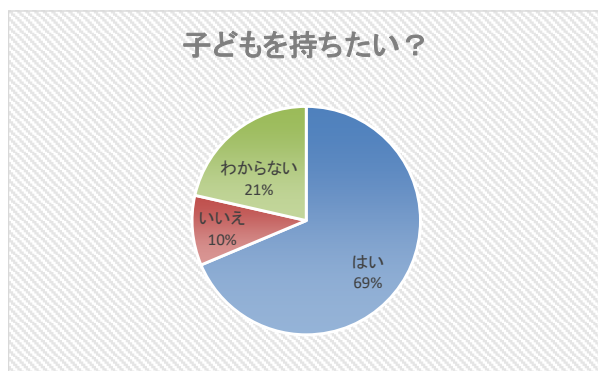
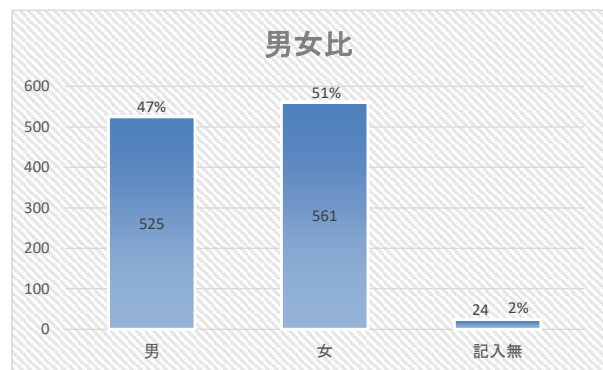
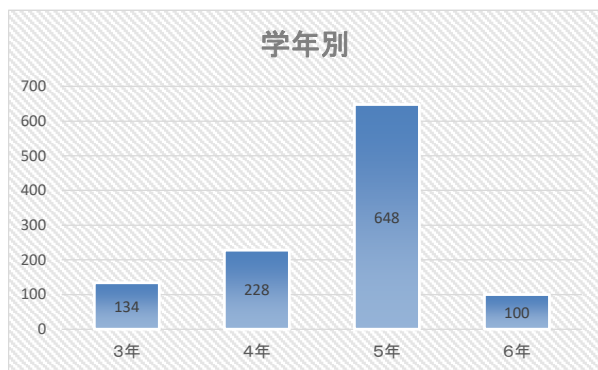
令和元年度「私の未来プロジェクト」小学校の部アンケート集計【事前】



令和元年度「私の未来プロジェクト」学校別アンケート集計【事前】

	学校名	学年				性別			Q1子どもを持ちたい？				Q2赤ちゃんとお世間だし、お世話をしたことがある？				Q3自分のことが好き？			
		3年	4年	5年	6年	男	女	記載なし	はい	いいえ	わからない	記載なし	はい	いいえ	記載なし	はい	いいえ	わからない	記載なし	
1	啓明小	47				29	18	0	34	4	9	0	41	6	0	27	13	7	0	
2	愛宕小	53				29	24	0	39	5	9	0	41	12	0	24	21	8	0	
3	日章小			9		4	5	0	8	0	1	0	9	0	0	6	1	2	0	
4	正和小			8	6	8	6	0	9	2	3	0	13	1	0	4	4	6	0	
5	東光小		110			50	54	6	74	13	22	1	92	18	0	44	29	35	2	
6	豊岡小	38				15	23	0	32	3	3	0	29	9	0	21	9	8	0	
7	西神楽			12	19	17	13	1	20	4	7	0	28	3	0	11	11	9	0	
8	春光小			59		26	32	1	27	11	21	0	51	8	0	11	22	26	0	
9	愛宕東		87			36	49	2	55	9	22	1	75	12	0	45	20	21	1	
10	陵雲小			73		39	30	4	43	4	24	2	64	9	0	25	16	32	0	
11	東栄小			38		20	18	0	29	6	3	0	34	4	0	29	3	6	0	
12	末広小			50		21	29	0	31	6	13	0	43	7	0	15	22	13	0	
13	忠和小			84		39	41	4	51	13	20	0	76	8	0	26	19	39	0	
14	北鎮小			44		18	25	1	27	5	12	0	40	4	0	11	19	14	0	
15	末広北			44		21	21	2	24	3	17	0	41	3	0	15	7	22	0	
16	春光小				72	39	30	3	49	6	17	0	67	5	0	22	18	32	0	
17	共栄小			40		25	15	0	16	1	23	0	34	6	0	21	2	17	0	
18	永山西			101		37	61	3	63	11	27	0	96	5	0	31	27	43	0	
19	朝日小			33		17	16	0	16	6	11	0	25	8	0	13	9	11	0	
20	知新小		28			9	19	0	17	6	5	0	25	3	0	18	1	9	0	
21	近文小			68		39	29	0	31	6	31	0	60	8	0	6	24	38	0	
22	神楽岡			78		33	39	6	52	11	15	0	62	16	0	31	12	35	0	
	合計	138	225	741	97	571	597	33	747	135	315	4	1046	155	0	456	309	433	3	
	総合計	1201																		

令和元年度「私の未来プロジェクト」小学生の部アンケート集計【事後】

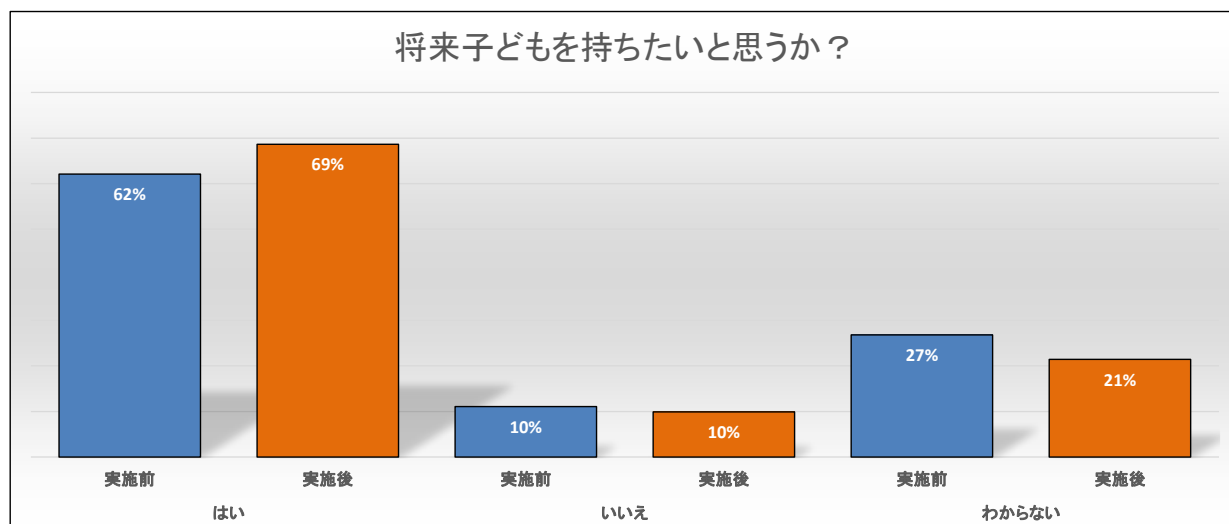


令和元年度「私の未来プロジェクト」学校別アンケート集計【事後】

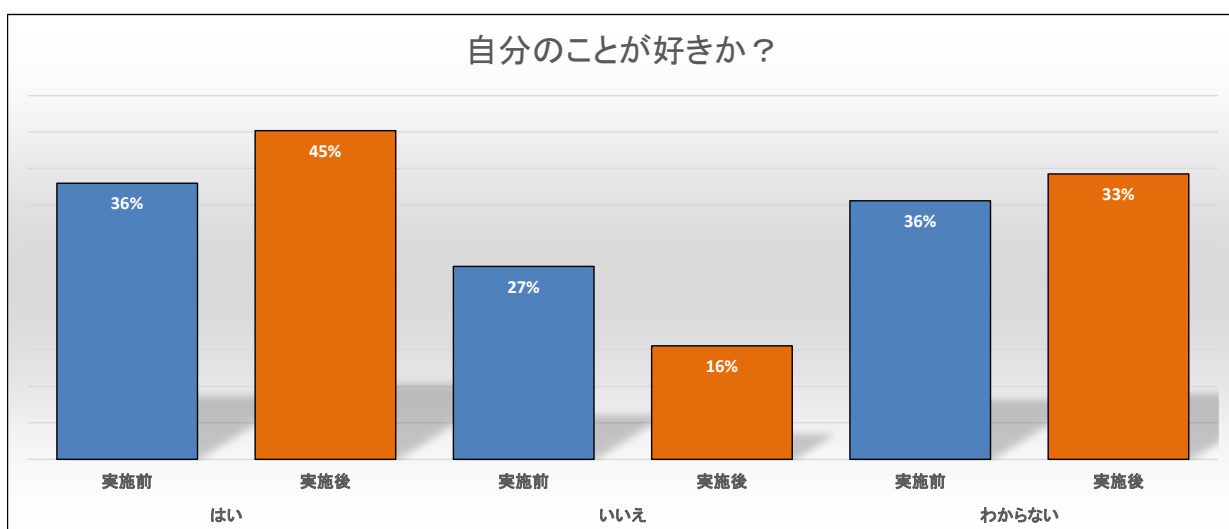
学校名	学年						性別			Q1 子どもを持ちたい？				Q2 自分のことが好き？				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女	記載なし	はい	いいえ	わからない	記載なし	はい	いいえ	わからない	記載なし	
啓 明 小			47				29	18	0	38	3	6	0	23	7	17	0	
愛 宕 小			49				25	24	0	42	2	5	0	23	7	19	0	
日 章 小					9		4	5	0	9	0	0	0	9	0	0	0	
正 和 小					8	5	7	6	0	10	2	1	0	2	4	7	0	
東 光 小				115			51	58	6	80	15	20	0	61	18	36	0	
豊 岡 小			38				12	23	3	32	3	3	0	23	1	14	0	
西 神 楽					12	19	18	13	0	22	3	6	0	17	6	8	0	
春 光 小					60		28	31	1	29	11	20	0	8	18	34	0	
愛 宕 東				83			36	47	0	56	11	16	0	52	9	22	0	
陵 雲 小					65		38	26	1	42	4	19	0	32	11	22	0	
東 栄 小					38		20	18	0	36	0	2	0	32	0	6	0	
末 広 小					51		21	28	2	36	4	11	0	15	14	22	0	
忠 和 小					81		36	43	2	51	11	19	0	42	12	27	0	
北 鎮 小					47		20	26	1	33	3	11	0	23	8	16	0	
末 広 北					46		23	23	0	36	2	8	0	19	2	25	0	
春 光 小						76	41	33	2	41	9	26	0	18	12	46	0	
共 栄 小					38		23	15	0	26	1	11	0	21	2	15	0	
永 山 西					101		38	61	2	74	12	15	0	46	19	35	1	
朝 日 小					27		12	14	1	14	4	9	0	7	6	14	0	
知 新 小				30			9	19	2	22	4	4	0	15	2	13	0	
近 文 小					65		34	30	1	33	6	26	0	13	15	37	0	
神 楽 岡					-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	0	0	134	228	648	100	525	561	24	762	110	238	0	501	173	435	1	
合計	1110																	

※ 神楽岡小学校は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、2月25日に予定していた「私の未来プロジェクト」を中止した。

令和元年度『私の未来プロジェクト事業』実施前後比較【小学生】



「将来子どもを持ちたいと思うか？」の回答は事業実施前に比べ実施後では「はい」が7%増加した。



「自分のことが好きか？」の回答は事業実施前に比べ実施後では「はい」が9%増加した。

※ 事業実施前と後の比較において、神楽岡小学校は未実施の為、実施前の数から除外した。

『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果(小学校教員等)

学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
啓明小	命の大切さを学べた講義だったと思います。あと、今後は「命は大切」だからこれからどうしていくまで指導できるようにしていきたいなと感じる講義でした。	数字で見るより体験して、胎児の重さを理解できる点が良かったです。	お忙しい中、ありがとうございました。
啓明小	生命誕生は奇跡であること、自分は頑張ったのだということが、3年生なりに理解できたのではないのでしょうか。保護者もまんぞくしていたと思います。	重さを実感するだけでなく、細かい変化や体のづくりも確かめながら、大切に抱かせると良いかなと思いました。(注意していただいたことと思いますが、学級の様子を見ると、やや乱雑に扱っていた子がいたのだ)	素晴らしい事業だと思います。実際に出産に携わっている高槻先生のお話は科学的な知識を教えるだけでなく心情面を育むもので、教師が指導するより説得力があります。学生さんたちもありがとうございました。
愛宕小	子供達の疑問にきちんと対応した内容でした。お母さんのおなかの中で育っていく赤ちゃんの様子を大きな絵で見せていただき、とても分かりやすかったです。	実際の胎児や生まれてきた赤ちゃんと同じくらいの大きさの人形を抱かせていただいて命の重みを実感できたと思います。大学生の皆さんの説明も丁寧で分かりやすく良かったです。	子供達が真剣に話を聞く様子、赤ちゃん人形を大事そうに優しい表情で抱く姿に子どもたちなりに感じ取るものがあつたこと、学習の効果を感じました。
愛宕小	赤ちゃん人形や写真などを使って説明して下さったので、子供達にも最後まで楽しく話を聞くことができました。	実際に自分で抱く経験はとても良かったです。子供達もとても喜んでいました。一人一人がもう少しゆっくり抱ける時間があるともっとよかったですかなと思いました。	
愛宕小	とても分かりやすい絵でした。絵の大きさも良かったです。質問に答えてくれたのもありがたかったです。	抱っこしたのが良かったと思います。	大学生がいたのも良かったです。年が近い人なので話を聞こうという気持ちになっていました。
愛宕小	赤ちゃんの人形や母体の大型本など見て分かるものが多くあり、とても分かりやすい講義でした。子供たちの質問にも一つ一つ丁寧に答えていただけて、子供達も意欲的に学ぶことができていたと思います。	子供達が実際の重さに触れ「こんなに軽いんだ～」などの声が聞こえ、とてもよい学びになったと思います。	
日章小	大判の図鑑や赤ちゃんの模型、心音や絵本の読み聞かせ等、色々な方法で子供たちに説明していただき、大変分かりやすかったです。	大変精巧なものだったので、子供たちは、命の重みのようなものを、実感していたようです。	事後のアンケートでは、「自分のことが好き」という設問に○と答える子が増え、自己有用感の向上につながりました。どうもありがとうございました。
正和小	やはり実体験としての出産を写真とともに語って頂けるのはとても良かったです。生命の先について聞き流してしまったので、あとであわてて調べ直したのですが、「バイオフィトン」でよかったのでしょうか？	下の兄弟が比較的多いクラスだったので、胎児の際の大きさや重さが実体験(体感)できたのは良かったです。児童も本当の赤ちゃんのように扱っていて心が和みました。大学生の皆さんも一生懸命説明してくださいました。13人という人数でしたので全員が産道体験の機会があつたのも嬉しかったです。	妊婦スーツの時間設定が5分間だったことにあとで気づき冷や汗をかきました。しかし他校の皆さん、5分で足りてるのでしょうか？個人的には妊婦さん役をさせていただき大変面白かったです。ただ、妊婦役として講師サイドの皆様を差し置いてペラペラ思ったことを話してしまったことを少し反省しています。
豊岡小	映像や実物を入れながら、子供たちにとって分かりやすいお話をしていただきました。ありがとうございました。	4グループに分かれたことで、どの子も触れたり、抱いたりすることができ、大切に扱う様子が見られました。学生さんたちの説明も親しみやすく、命の大切さを伝えて下さり、とても良かったです。	
豊岡小	とても分かりやすく、子供達にもスツと入っていく内容だったと思います。	学生さんが、順序良く分かりやすく説明しながら体験させてくれました。素晴らしいかったです。	とても素敵な授業をありがとうございました。
豊岡小	心臓の音を聴いたり、様々な教材に子どもたちが興味を持って講義を聞いていたので良かったです。	実際に見たり、体験したりと子供たちにとっても、座学のみ学習よりも楽しく、充実した万場日を得ることができたのではないかと思います。僕も妊婦体験はとても貴重な体験でした。グループ毎に進度を合わせられたら、より良いかと思いました。	来年も、このような学習機会があると良いと思います。
東光小	プロジェクターを使ったり、実際のお腹の中にいる赤ちゃんの心音を聞かせたりすることで、子どもは興味・関心をもって講義を受けられたのが良かったと思います。	子どもが人形を本物の赤ちゃんだと思っていた点が良かったと思います。となりの子に渡すときにとっても丁寧に渡していたので、子どもたちもかなり意識していたと思います。	

『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果(小学校教員等)

学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
東光小	分かりやすく、引き込まれる内容と話し方で、子ども達も集中して聞いていた様子がみられました。	子どもの人数が多かったけれど、その分人形をていねいに次々と渡していく姿は良かったと思う。	子ども達が講義をきちんと聞いて、うれしそうに体験学習に参加している様子を実際に見ると今まで見たことがなかったの で、思っていたよりはるかに良い体験をさせてもらったと思います。
愛宕東	講師の方の優しいお話の仕方や、分かりやすい説明・画像で、子供達も自然な流れで生命の発生から誕生まで理解できたようです。保健の学習とも重なる部分も多く、とても有意義でした。ありがとうございました。	実際に触れたり、抱いたりすることで、実感をもって理解することができました。”人形”ではなく,”胎児”として、優しく扱う雰囲気がつくれると、さらに良かったかもしれません(照れて、わざと雑に扱う子もいたため)。	とても有意義な経験をさせていただきました。ありがとうございました。
愛宕東	助産師さんのお話がとても良かったです。	実際の大きさ、重さが感じられる人形がとても良かったです。受精卵→出生時までの成長を紙や人形を知った後で、助産師さんのお話でも良かったように感じました。	ありがとうございました。
愛宕東	写真、骨格模型がわかりやすく良かった。骨盤を胎児が回りながら出てくるところが具体的にわかりやすかったと思います。しかし、胎盤、へその緒、胎児を持ちながら説明する先生は、中々大変そうなので助手がいると先生が指を指したりしながら説明したりできてもっと良いかもしれません。	学生さんが分かりやすく説明をしてくださったので、児童も安心して活動できました。	
愛宕東	例年どおり、とても良かったと思います。ありがとうございました。	短い時間の中で子供達も飽きることなくお話を聞いたり、触ったりできてとても良かったと思います。	今年、産道体験をなくし、45分間という短い時間の中でやっていただけて、あわただしく申し訳なかったのですが、とても良かったと思います。質問の時間がもう少しとれると良かったかもしれませんが、質問の多い年と少ない年があるので、まあ今年ぐらいで良いのかもしれませんが。みなさん、ありがとうございました。
西神楽	竹中教授に事前にていねいなご説明をいただき、本事業の経緯や開催概要について詳しく知ることができました。多くの方々のご協力で運営されている素晴らしいプログラムであり児童にとっては、命の貴さ・尊さが体感できるものであったと感じました。坂上先生のお話は、とても分かりやすく、子供たちがぐんぐん引き付けられている様子でした。	小グループに分かれての体験で、全員が触れて確かめることができたことが良かった。担任が扮した妊婦さんも、エプロンなどの工夫で自然でした。教材の工夫がとても良かったです。	ぜひ、次年度も開催をお願いいたします。
西神楽	実体験を交えてお話を頂いたので、とてもためになりました。映像も交えていたのが、良かったと思います。	胎児のころからの人形があったので、大きさや重さがイメージできていた。5～6か月の1か月での成長にはとても驚いた。それを実感することができた。	性教育の面もあり、とてもありがたかったです。ありがとうございました。
西神楽	助産師さんの温かい言葉での講義が良かった。	実際に触れられ、命の重みを感じられることが良かった。自分がこうだったんだというだけでなく、これから自分が大人になったらこうなるのかもとも6年生だからこそ感じられたと思う。産道トンネル体験は、どうやって通るのかももう少し説明があれば良かったかも。男子は照れますが。	妊婦体験、せっかくやったのもう少し膨らませることができればよかった。生活で大変なことや気を付けることなど。
西神楽	受精の小ささから始まり徐々に大きく成長していく様子が子供達もイメージできていて良かったと思いました。話も普段より真剣に聞けていたと思います。	実際の大きさや重さが特に良かったです。人形をおそろおそろ抱っこする姿が新鮮でした。形が大切なんだということが良く分かりました。産道体験など照れている様子もありましたが、有意義な学習になりました。	ありがとうございました。次年度も続けていければと思います。

『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果(小学校教員等)

学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
西神楽		教科書の絵では体験できない学習内容だと思いました。特に新生児人形は見た目、大きさだけでなく、重さや首が座っていないところなどがリアルで、可愛いだけの存在ではなく、大切に接していかなければならないと感じたのではないかと思います。	
西神楽	助産師さんのあたたかい語りがとてもよく、子供たちがぐっと引き付けられていました。あの表情は、学校だけの授業では引き出せなかったと思います。看護科の学生さんの対応が優しく良かったです。	胎児の人形に触れられるのはとても貴重な体験でした。5年生理科での学習を再確認できる機会にもなり良かったです。	ぜひ、次年度以降も5年生での実施をお願いしたいです。
陵雲小	専門知識を持った助産師の話は、学びの価値が多かった。みんな話に聞き入っていた。ハートは大事そうに持っていた。	胎児人形などを実際に抱く体験の時の表情がとても良かった。やさしそうに、大事そうに抱っこしていた。産道トンネル体験をもっとたくさんの児童(欲を言えば全員)できるとよい。	この事業後、「自殺」なんて絶対に口に出しても行動に移してはいけないねという声が聞こえる。「いのちの授業」を通して、いのちの大切さ、産まれてくることのすばらしさ、愛されて育ってきたことを実感できる時間となった。「自分が好き」と胸を張って言える子になってほしい。
末広小	助産師さんからの講話は、子供達にとって興味のあることばかりで、とても分かりやすいものでした。学生の説明も、じどうの様子を伺いながら上手にやってくれて良かったです。	妊婦スーツは、子供たちが身につけたほうが効果があるのではないかと思います。	理科の学習の導入として適切な内容であり、大変ありがたく思います。次年度もよろしくお願いします。
北鎮小	助産師さんの話では、赤ちゃんの成長や産まれてくる過程を分かりやすい言葉、写真、人形を使って説明していただき、子供達も理解が深まりました。教科書だけでは分からないことも教えていただけて良かったです(胎内での様子や生まれてくる時の赤ちゃんとお母さんの工夫など)。産まれてきたことがすごい事という話を聞いて、自己肯定感の高まりが感じられました。また、助産師という職業へ興味を持つ児童も数名いました。貴重なお話ありがとうございました。	実際に人形を用いて、その大きさを感じながら体験できたので良かったです。成長を感じられる良い経験でした。	
末広北	生命の大切さを実感する講義でした。ありがとうございます。講義という性質上、一方向の時間が長くなってしまいましたが、小学生の集中力、また、座ったままの学習体制を考慮した場合、講義の構成(主に時間的要素)に工夫の余地があるのではないかと感じました。とても素晴らしい事業ですから前向きな改善の視点で記述いたしました。	どちらも実感の湧く効果的なものでした。一方、妊婦体験を教師が行う点は、著しい違和感を感じました。授業構成上、また、教師が行うメリットを感じず、本来の狙いから逸れる雰囲気を感じました。	授業を行う者の責任上、学生であっても校名だけでなく所属も含めて、自己紹介をしっかりと行ってほしいと思います。(指導者の身分を明らかにした上で行うべきだと感じました。)5年生の理科「人のたんじょう」ではNHK for schoolの教育番組を視聴する等の工夫で学習を進めます。学校教育(授業)との共通点、差異点の整理も必要かと思います。4グループの状態で質疑を行った方が効率的で質問もしやすいと感じました。
忠和小	骨盤と新生児人形で生まれてくる様子を詳しく話してくださって「赤ちゃんが一人で生まれてくる」という、赤ちゃんの素晴らしさ、そして、そうなるようにお母さんの体も工夫されていることがよく分かって、私も「そうかー!」とつい思ってしまうぐらい引き込まれました。マイクの音量もちょうど聞きやすい感じで良かったです。	学生が各グループに分かれて進行していたのが良いですね。経験によって不安げなところもありましたが、とても微笑ましかったです。それぞれの胎児を一人一人抱っこできたことはとても良い経験でした。	自分の良いところを「ない」と回答していた子が事後アンケートが多く書けるようになった。「生まれてきたことが素晴らしいこと」ということがしっかり子供に落ちたと思います。ありがとうございました。
春光小	ハートの中の小さな穴、子供たちは、小さな穴から見える命の始まりをしっかりと感じていたようです。とても大切に筆入れにいている子が多かったです。人は一人では生きていけないということ、双子の赤ちゃんの逸話が心に残ったようです。	新生児人形の体験は、実際の大きさや重さを実感できて良かったです。男性の学生さんが、男の立場からできることを子供たちに一生懸命伝えようとしている姿が良かったです。	入念な準備、わかりやすい体験物の用意等大変ありがとうございました。

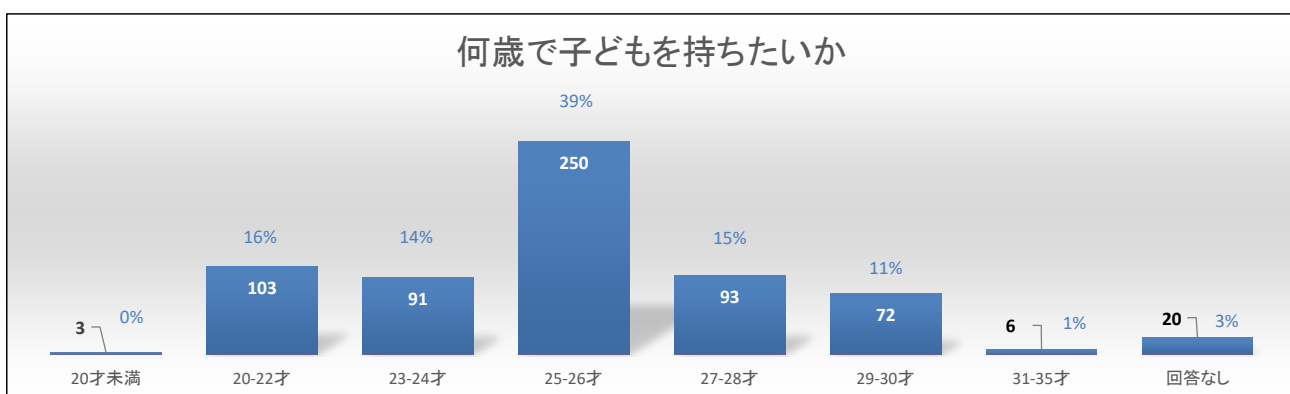
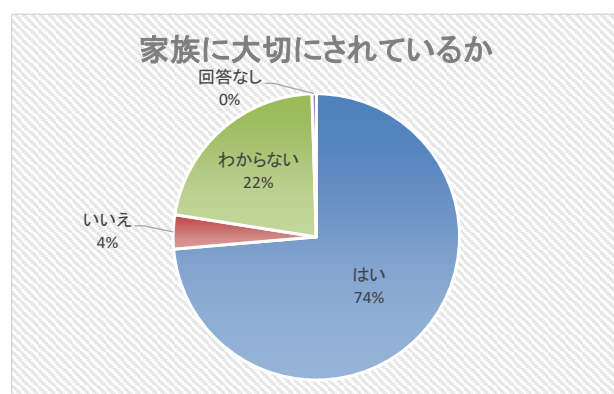
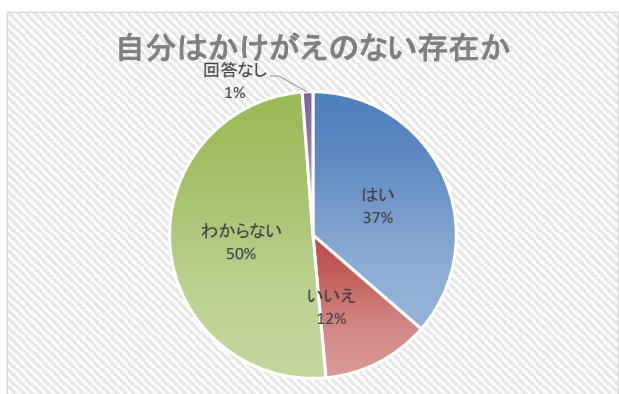
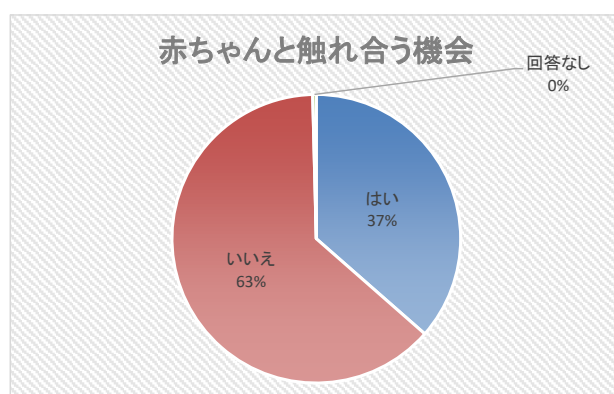
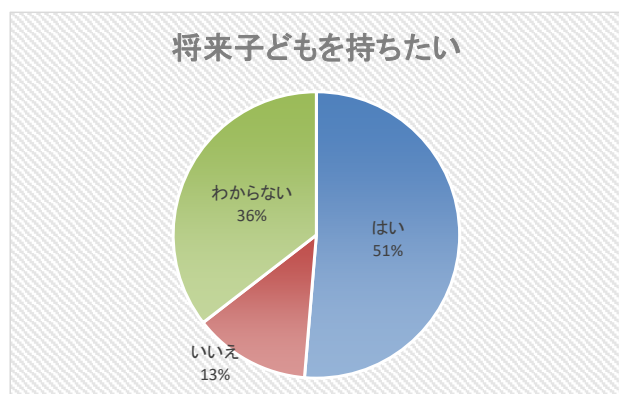
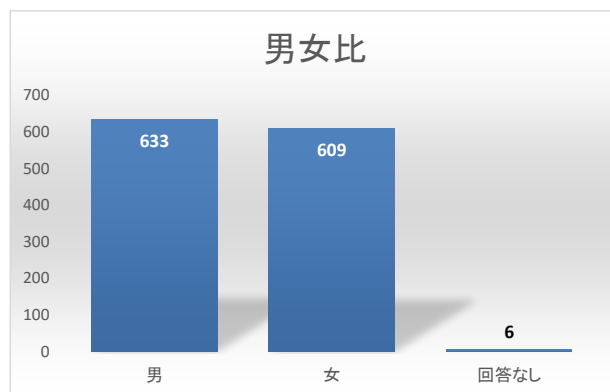
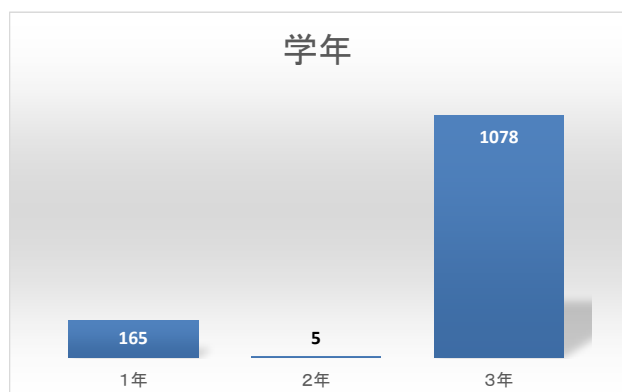
『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果（小学校教員等）

学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
知新小	子供、人形、模型などを使った、分かりやすい講義でした。適宜、児童の質問にも答えていただき、子供達も楽しそうでした。	弟や妹がいない児童など、小さな子に触れ合う機会のない児童にとって、特に良い体験になったと思う。驚く顔が新鮮で、見ていて微笑ましかった。	助産師さんは勿論、大学生が大変熱心で、話し方も上手で驚きました。私も勉強させていただき感謝しています。落ち着きのないクラスで申し訳ございません。
永山西	助産師さんの話の中で、精子が卵子に届く様に精子を送り出しているという話。高学年になると意味もなくSEXという言葉だけが先走りしていて・・・なかなか上手に伝えられず困っていました。だからとても助かりました。子供たちの真剣な表情も良かったです。大学生の皆さんが一生懸命だったのも良かったです。	胎児、新生児のモデルがとても上手にできていて大人が見ていても勉強になりました。自分がこうやって生まれてきたんだという真剣なまなざしが全てだと思います。	今、自己肯定感の低い子供が多いのですが、産まれてきたことが素晴らしいことなんだという話。ずしっと心に響きました。お忙しい中、本当にありがとうございました。
永山西	自分の命がかけがえのない大切なものであることを考える良い機会になったと思います。生命の神秘や赤ちゃんの持つ力、妊婦さんが赤ちゃん大切に思う気持ちなどを想像するきっかけになりました。優しいお話のされ方が。しっとりとしていて、子供達も心地よく聞いていました。	人形だと分かっているけど、とても大切に扱うことができました。とても良い経験をさせていただいたと思います。	チャンスがあれば、妊婦さんや赤ちゃん連れの親子なども講師にお招きできたらと思いました。あたたかい生身の体から、いのちの大切さをより深く考えられると思います。
永山西	講義は前半部分しか聞けませんでした。が、人形や心臓の音、卵子の大きさなどが具体的にわかりやすかったです。お腹の中で胎児がいかにか一生懸命大きくなろうとしているかが、良く分かりました。	実際に赤ちゃんを抱っこしながら、お話を聞いたことがとても良かったと思います。生命が誕生してから母親のお腹から出てくるまでを順に体験でき、少しずつ重たく、大きくなる様子がよくわかりました。	たくさん準備をしていただき、ありがとうございました。とても貴重な経験となりました。
朝日小	助産師さんの生の話、参観していた保護者も巻き込んだ生のお母さんの話が聞けて、子どもたちは自分の産まれる時のことに興味をもっていたと思います。	・人形や産道トンネルを具体的に実感できたことも良かったです。 ・丁寧な説明と、場を盛り上げてくれる声かけで、楽しくわかりやすく学ぶことができました。 ・大学生のみなさん、すばらしいと思いました。	
近文小	受精や出産の仕組みなどについて、映像を使いながら、丁寧に説明いただき、児童も真剣に見聞していました。	普段は出来ない体験でした。児童は、胎児の重さや大きさに触れ、「命」を少しでも実感として捉えられたと思います。	様々な点にご配慮いただきながら、指導していただき、ありがとうございました。

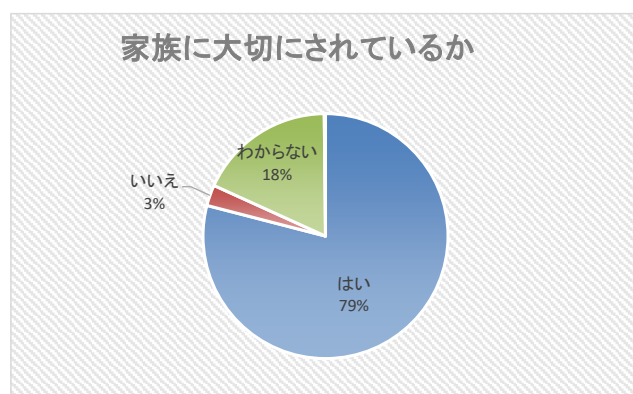
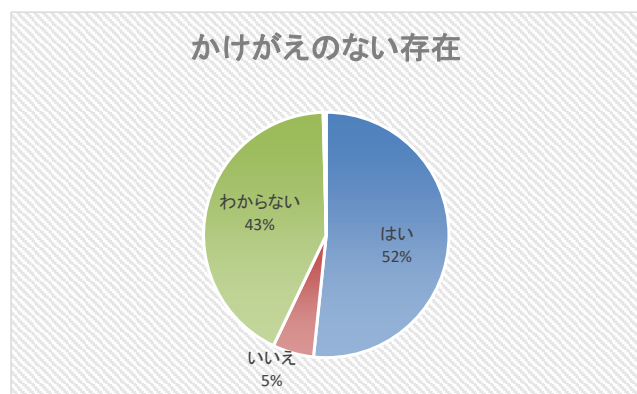
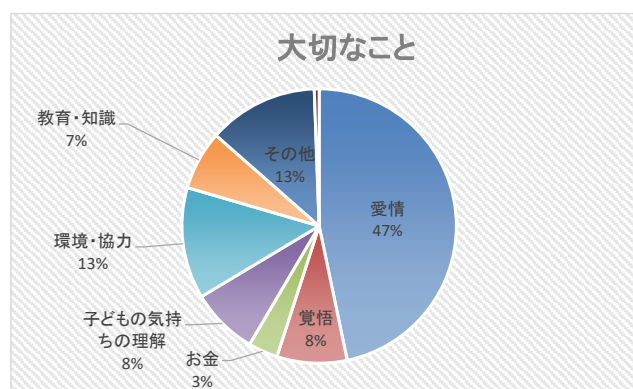
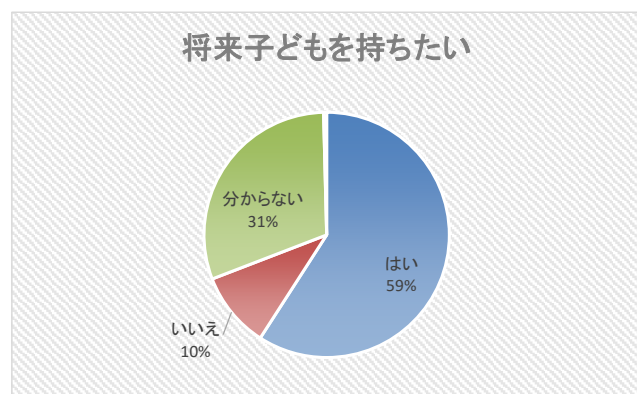
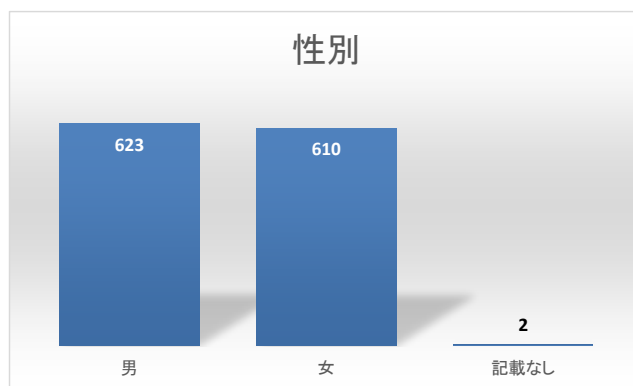
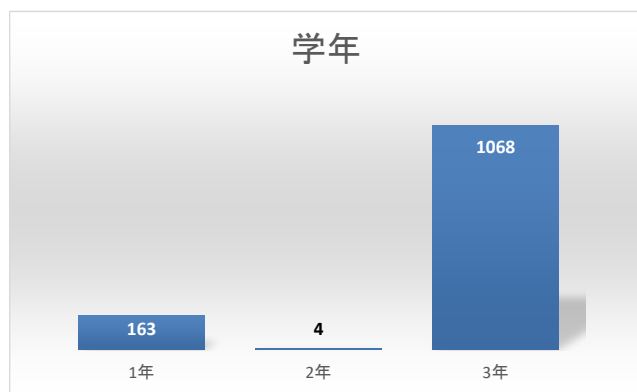
設問3 『期待していた効果や目的は達成できたか。』については全て「はい」と回答があった。

アンケート集計（中学校）

令和元年度「私の未来プロジェクト」中学校の部アンケート集計【事前】



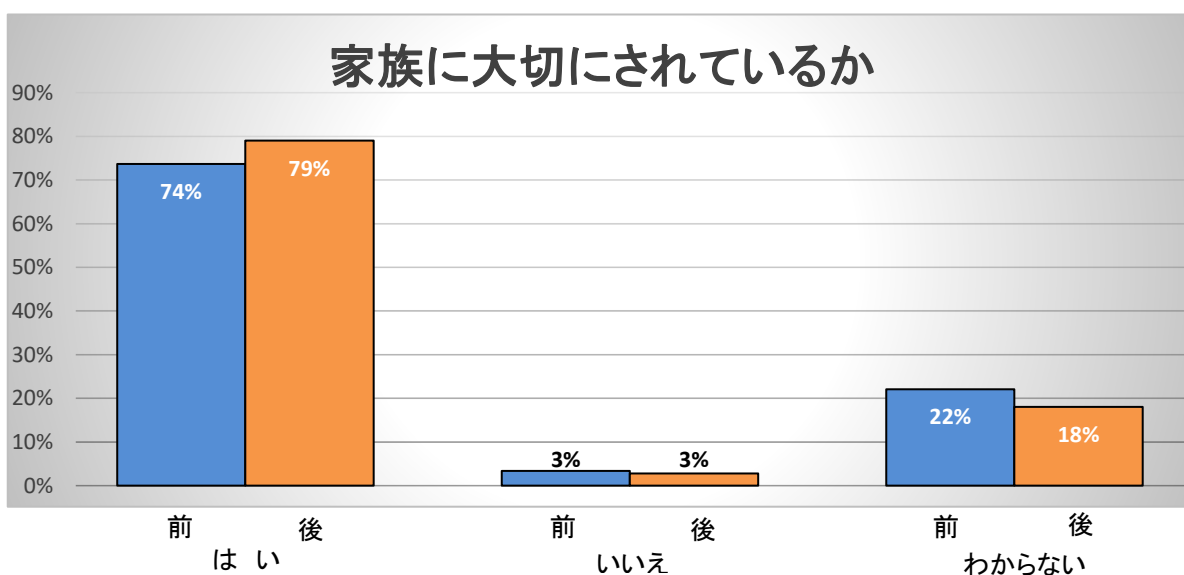
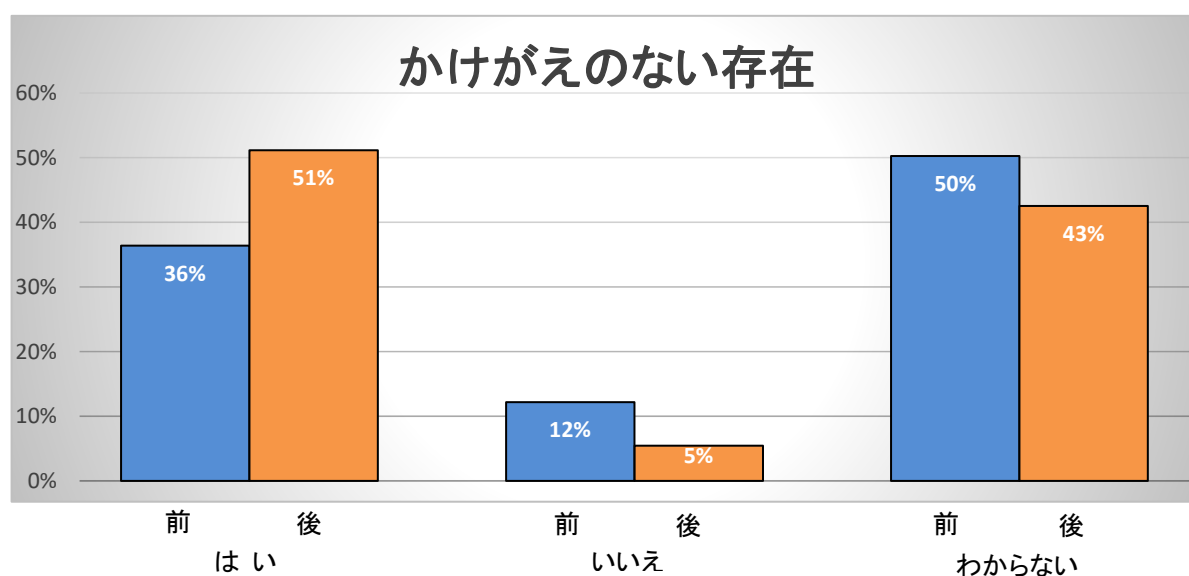
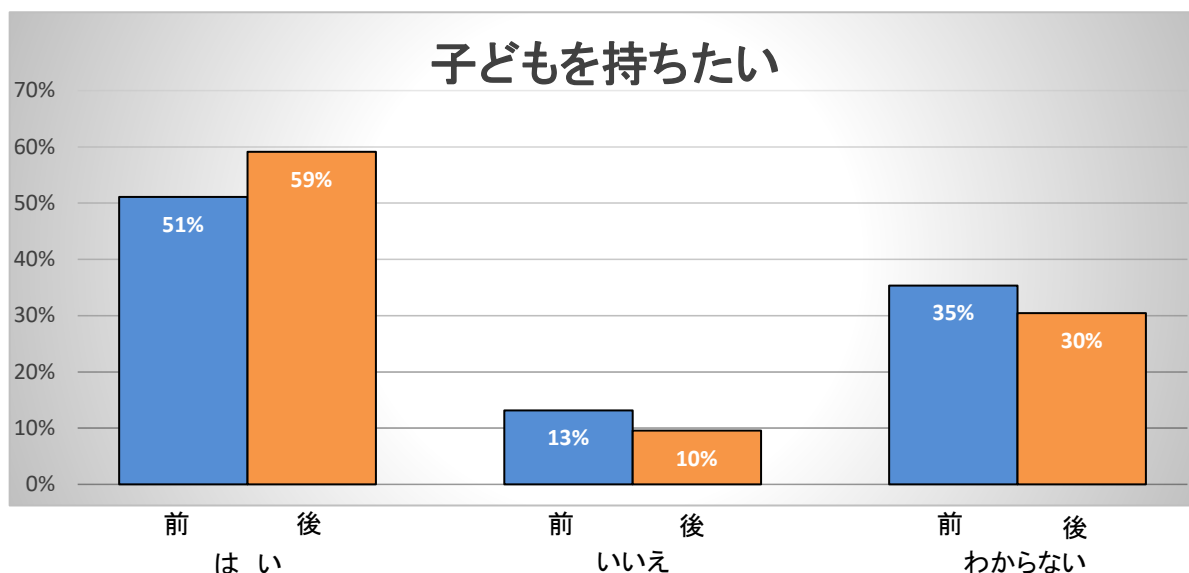
令和元年度「私の未来プロジェクト」中学校の部アンケート集計【事後】



令和元年度「私の未来プロジェクト」学校別アンケート集計【事後】

学校名	人数	性別			Q1将来子どもを持ちたい			Q2子どもを育てるために大切なこと							Q3かけがえのない存在			Q4家族に大切にされてる		
		男	女	未記入	はい	いいえ	わからない	愛情	覚悟	お金	理解	環境	教育	その他	はい	いいえ	わからない	はい	いいえ	わからない
神楽中	126	66	60	0	79	13	34	52	13	1	17	25	13	5	71	4	51	114	0	12
東明中	147	79	68	0	113	14	20	73	13	7	12	21	9	12	80	9	58	117	4	25
北星中	75	31	43	1	38	12	25	43	2	4	10	6	3	7	24	8	43	53	5	17
明星中	108	54	54	0	51	15	40	48	8	6	11	18	12	5	53	5	49	81	3	24
愛宕中	126	63	63	0	67	10	48	62	13	11	4	19	9	7	38	12	75	87	6	33
光陽中	77	38	39	0	60	9	8	48	5	0	7	8	9	0	53	1	23	63	2	12
春光台	90	40	49	1	29	5	56	32	7	1	10	8	9	23	52	3	35	77	1	12
中央中	112	57	55	0	57	13	41	58	12	3	7	5	5	22	59	6	46	83	4	25
忠和中	110	55	55	0	68	7	35	50	8	5	8	19	4	15	46	7	57	85	5	20
東陽中	112	65	47	0	63	10	39	52	7	5	6	8	8	21	58	8	46	85	2	25
旭川中	50	19	31	0	30	6	14	22	6	0	3	2	1	16	35	2	13	42	1	7
嵐山中	6	4	2	0	3	1	2	2	0	0	0	1	2	1	1	0	5	5	0	1
啓北中	96	52	44	0	72	9	14	35	8	0	3	22	2	26	68	2	24	84	1	10
計	1235	623	610	2	730	124	376	577	102	43	98	162	86	160	638	67	525	976	34	223

『私の未来プロジェクト事業』実施前後比較(R1中学生)



事業実施後に『将来子どもを持ちたい』と答えた生徒は実施前に比べ8%増加した。同様に『かけがえのない存在』は15%増加し、『家族に大切にされているか』は5%の増加であった。

『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果(中学校教員)

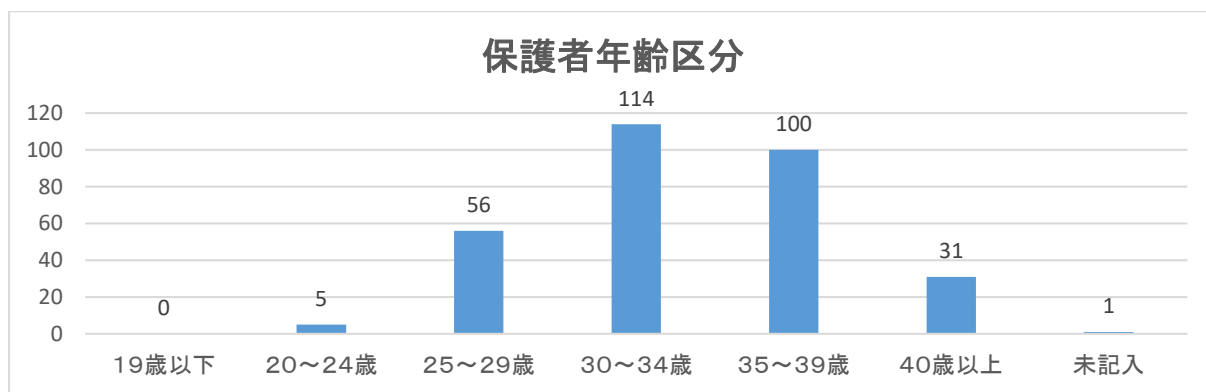
学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
神楽中	ありがとうございました。実際の経験談と動画(CG)に生徒は高い興味を持ったようでした。また、終盤のお話が印象的だったと話す生徒が多かったように感じます。赤ちゃんの抱き方やあやし方について、実際に教えていただいたことに気を配りながら、赤ちゃんと接していました。 事前にお伝えしていたのですが、「♡に針の穴が卵子の大きさ」は中学1年生時に同様の内容を話をして同じものを渡していましたが、ですので、せっかく準備していただいたのに、反応がいまいちだったかと…。 動画は興味を持って見ていましたが、CGに説明があればさらにわかりやすかったように思います。	沢山のお母さん赤ちゃんに参加していただきとてもよい経験でした。 今回、1人お父さんが参加していて、特に男子がお父さんの話に感銘を受けていました。また、最後のメッセージを頂いたことが心に残っている生徒も多かったのです。とても貴重な話をいただき、良い経験になったようです。 1つのグループが10～11人の班分けでした。それでも、大丈夫でしたが、通常授業でグループを作るときは4～6名ですので5～6人のほうがより、生徒が積極的に話をしたり、体験できるかもしれません。消極的(お客さんのような)生徒は減ると思います。また、最後の打ち合わせで控室やおむつ交換場所について意見をうかがうことができました。次年度に活かしたいと思います。	お忙しい中、ありがとうございました。とても素晴らしいプロジェクトです！次年度以降も、ぜひよろしく願います。
東明中	いつも通り、期待通りの授業でした。今年ふれあい体験とは別の日に実施していただきましたが、来年は、1H講義、2H準備、3H体験でできるかも。ただ1H講義だと、8:15準備になってしまう!?スタッフさんは大丈夫でしょうか…？今年会場を体育館にしましたが、椅子で座って聞けたので生徒には好評でした。来年は5クラスなので、同じように体育館実施の方向で検討したいと思います。	幡司さんのアドバイス通り、CDを使った手遊び、うまくいったと思います。2曲続けたのもよかったかなと思うので、次回も同じようにと考えています。お手ふき、暑い日にはあったほうが良いかなと思うので次回は冷やして準備します。お母さんのアンケートに子どもにジュースくらいほしかったとありました。用意してもよいのでしょうか？(用意することは可能です。)来年は5クラスなので、昨年のように2教室での体験となります。2年生の宿泊研修の日とぶつけると2年生の教室を借りて、同じフロアでできるかなと考えていますが…。10月末(今年は10月29・30日)なので、どうかとも思っています。	是非来年度もお願いしたいです。(来年度のこともいっぱい書いてすいません。)いつもサポートしていただいてありがとうございます。普段とは違う生徒の姿、生徒の笑顔を引き出していただき感謝しています。とても楽しく、いろいろ考えさせられた…と生徒も言っていました。スタッフの方にもよろしくお伝えください。
明星中	命の大切さや尊さについて語りかけるようなお話で、毎回感動しています。	いつも保護者の方やボランティアの皆様のおかげでスムーズに体験することができます。ありがとうございました。	今後も継続をお願いします。
愛宕中	生命については、家庭科の教科書に記載されておらず授業でも扱っていないため大変良かった。具体的(赤ちゃん人形)もあり、視覚的にもよかったと思う。	学生スタッフと中学生リーダーの打ち合わせについて、講義後に体育館で行う予定でしたが、学生スタッフの人数が少なく乳幼児ふれあい体験の準備のため行うことができなかった。生徒は体育館で待機しました。特別日課の日に実施したため前の授業が押してしまい打ち合わせができないままスタートしてしまった。体験はどのクラスもはじめは学生一生徒、乳幼児一生徒の距離感があったが後半は大半の生徒が接することができてよかった。	学生スタッフの増員。 特別日課の日程は極力避ける。
春光台	生徒たちが真剣に話を聞く姿勢が見られ良かったです。若干、後ろの方で説明が届きにくい時がありました。	テストが続き、表情がやや暗い様子が見られていたが、ふれあい体験で多くの笑顔が見られ良かったです。	ありがとうございました。
忠和中	先生の子育てのスライドが生徒にとって楽しめるものだったので今後も続けてほしい。やや早口であったように思えました。	生徒たちが目を輝かせて笑顔で乳幼児と触れ合っていたのがとても良かったです。グループ数を増やして、なるべく少人数にした方が乳幼児と触れ合うことができるように思えました。	ボランティアの学生がもう少しグループに関わることができたらよかったと思います。
東陽中	大変勉強になりました。生徒たちの心に響くお話をしてくださったこと、感謝致します。	貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。	お世話になり、ありがとうございました。

『私の未来プロジェクト事業』アンケート結果(中学校教員)

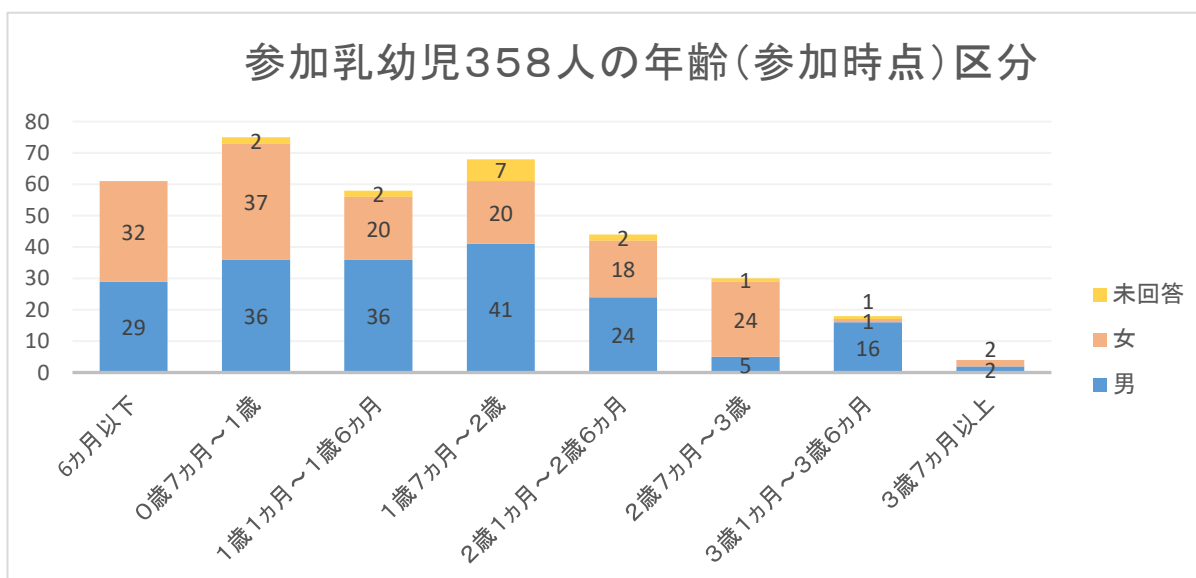
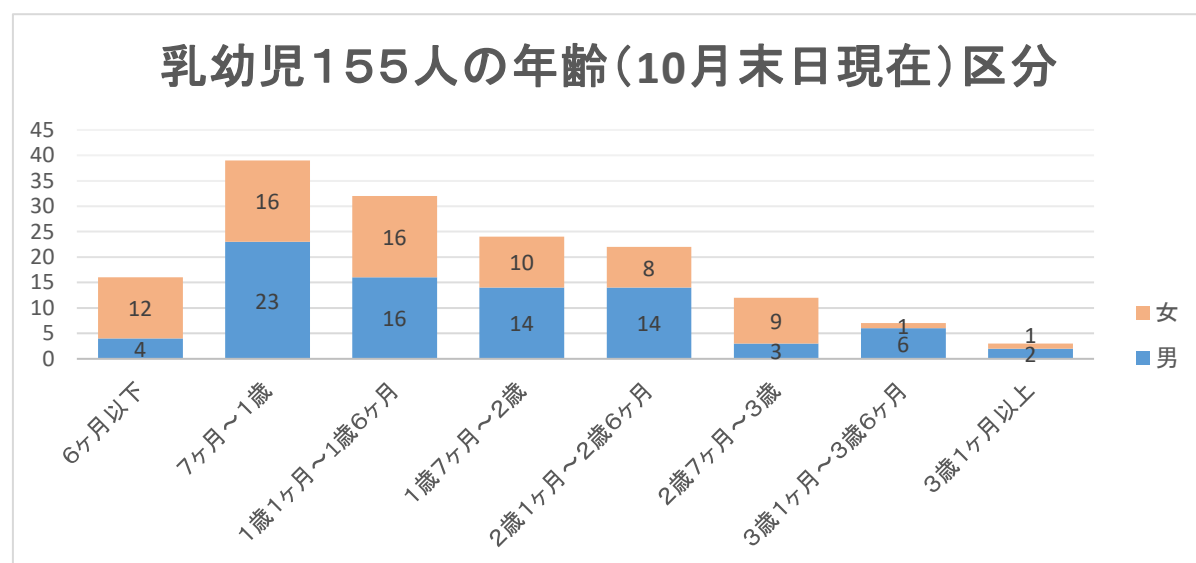
学校名	1.講義で良かった点や気になった点	2.体験学習で、良かった点や気になった点	4.その他、意見など自由記載
嵐山中	50分間ただ聞くだけではなく、実際の写真や胎児の大きさを感じることができる人形など、体験型の授業を行っていただいたことで命の始まりや自分の出生について学ぶことができ、大変良い機会となりました。ありがとうございました。	一人っ子が多いので、幼児と触れ合った経験のない生徒もいましたがたくさんの保護者とお子さんにご協力いただき、じっくり向き合い一人一人の個性に合わせて、触れ合うことができ、良かったです。普段、おとなしい生徒たちですが、触れ合い体験をすることで笑顔がたくさん見られました。	
啓北中	今年度も山崎さんによる貴重な講義をありがとうございました。各中学校、性についての学習は苦勞している部分があり、とても勉強させていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。	熱心なお母さん方が多く、子供たちに語り掛けてくれたことや積極的に抱っこや関りをもたせてくれていたのでもって感謝しております。ありがとうございました。	これからもぜひ、続けていって下さい。素晴らしい取り組みの機会をありがとうございました。
中央中	・とても良かったです。一教員ではなかなか指導できない内容です。たくさんの資料や写真などがあり、生徒にもわかりやすかったです。 ・例年感じることですが、柔らかな語り口調で、生徒にとって大切な知識や情報を伝えていただける貴重な時間と思います。自身の体や気持ちの変化が著しい時期であり、戸惑いや不安がありながらも誰にでも聞けるような内容でもないもので、講師の方に話していただくことで安心につながると思います。毎年ありがとうございます。これからよろしくお願い致します。	・触れ合いができていて、非常に良い体験でした。 ・2日目の乳幼児のバランスが悪かったです。当日欠席される親子の方もいるので、当日の触れ合い体験前に人数のバランスを調整していただけると良いです。グループにより、2人しか乳幼児がいないところもあり、ちょっと寂しかったです。	・この事業は、今年度最後と思っていましたが、継続できることになったと聞き安心しました。また、次年度も活動できるように校内での取り組みを進めます。 ・生徒が先に座っている→親子の入場が良いのか、今の形が良いのか。親子の方々は緊張しないのでしょうか。 ・学生の方の指示の出し方や乳幼児の接し方、飲み物の提供などの対応が良く、助かりました。
光陽中	たいへん充実した内容であり、多くの生徒が、出産・育児の大変さや、男女関係なく育児を行うことの必要性等について知ることができました。	保護者の皆さんが、生徒への声掛けを行ってくれたこともあり、最初は緊張していた生徒も次第に積極的に参加できるようになりました。もっと時間が欲しいところでしたが、子どもたちのことを考えると、時間の延長は難しいのですね。	たいへん貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
旭川中	毎年、大変貴重なお話を聞かせていただき親の愛情や命の重さ・大切さについて子供たちが考えるきっかけになっています。	今年もたくさんのボランティアの親子の方に支援いただき感謝の気持ちしかありません。ボランティアの学生さんも一生懸命サポートしていただきありがとうございました。	使用する教室等、できるだけ参加いただき親子の方の負担にならないよう、次年度は検討して参ります。

設問3 「期待していた効果や目的は達成できたか。」については全て「はい」と回答があった。

親子ボランティア



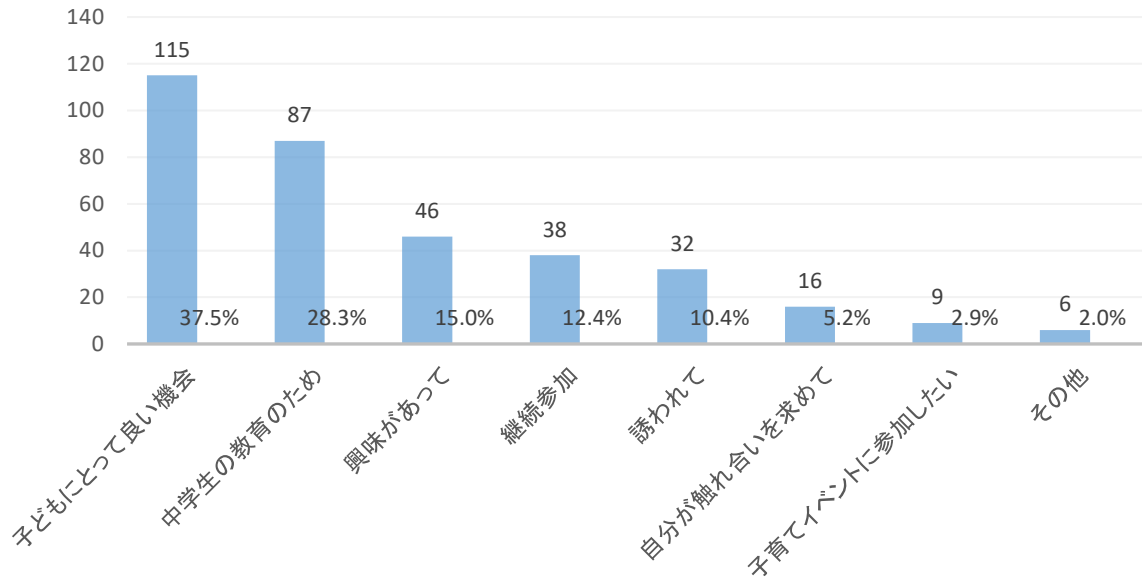
今年度の未来プロジェクトへの登録親子は 141組
 その内参加した親子は 134組（参加がなかったのは7組）
 参加した親子134組の乳幼児数は 155人（男:82、女:73）
 参加した延べ組数は 303組（乳幼児数:358人）
 アンケート回答数 307人（夫婦から回答得たのが4組）



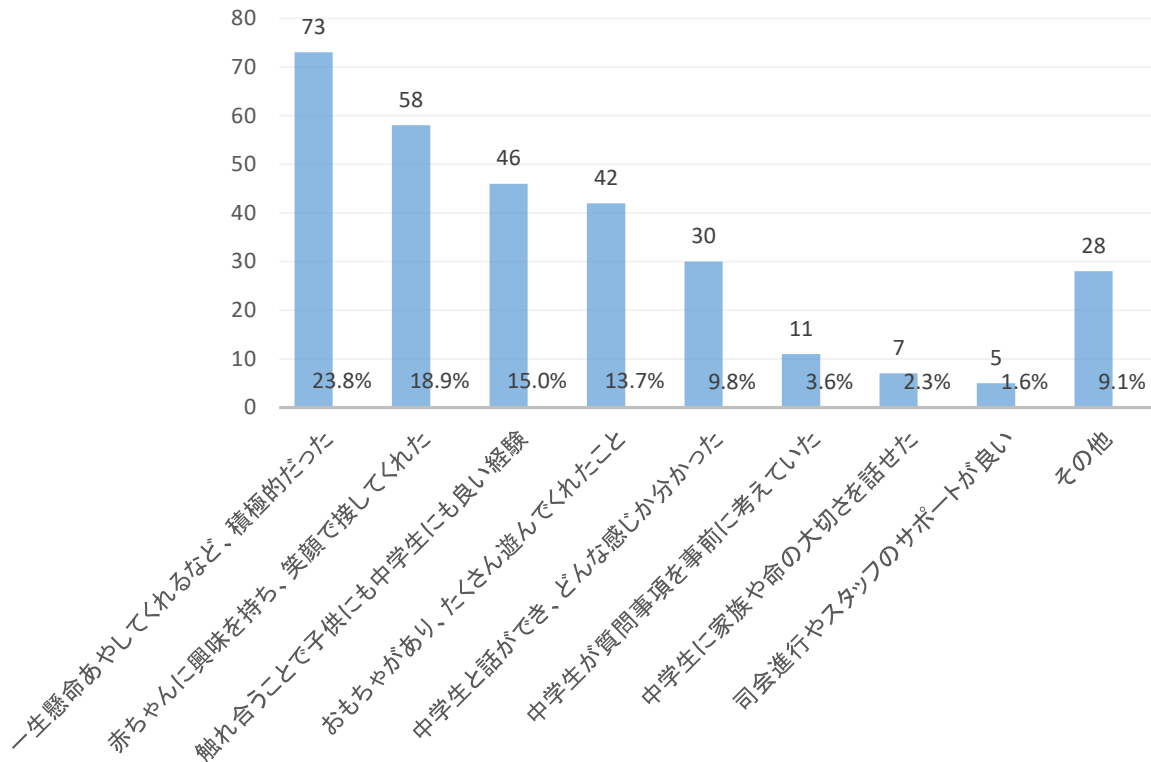
1歳未満の乳幼児が最も多く、一番小さかったのは1ヶ月の乳児です。

親子ボランティア

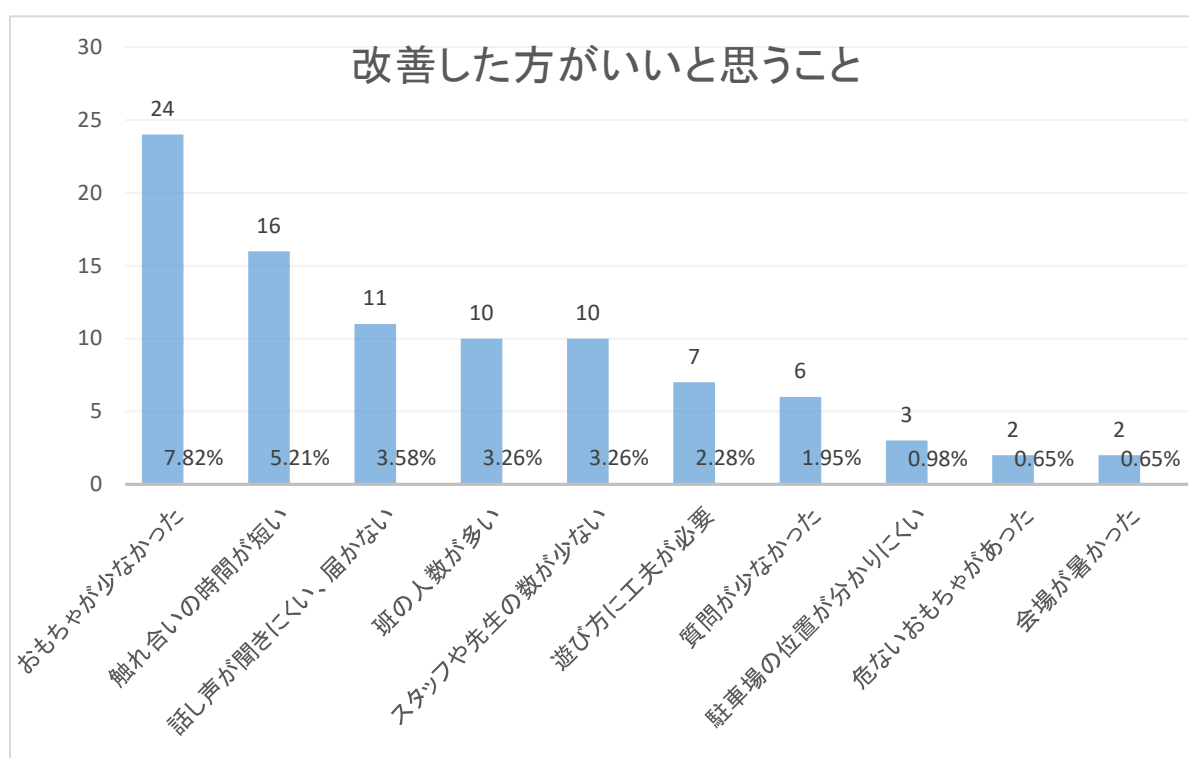
私の未来プロジェクト参加理由



良かったと感じたこと



親子ボランティア



改善した方がいいと思うこと（少数意見）

神楽中①	・この学習のねらいが何だったのかわかりにくかった。 ・中学生からの質問は今後どう生かされるのか気になった
神楽中①	グループ内での進行が決まっていなくて、質問が個々にバラバラで全員の意見が聞こえていないようだったこと。
神楽中②	男女混合のグループになっていたからか男の子が遠慮してあまり触れ合えていなかった気がします。女の子の目を気にする子もいると思うから男女別でグループにしてみてもいいでしょうか。
北星中	教室内に子どもの手の届くところに画鋲が置いてあったので片づけたほうがいいと思いました。
明星中	中学生との触れ合いはただ抱っこするというミッションだけをクリアする感じが、難しい感じがした。
東明中①	特になが、男の学生さんとは関われなかったのでシャッフルタイムとかあれば皆さんと関わられたかなと思います。
東明中①	自分側が中学生と子供が触れ合えるようにしたいが子供が泣くと中学生側が遠慮するときどうするか迷うこと。
東明中②	中学生が一気に入室してきたとき、驚いて泣きそうになっていた。班ごとに入室してきてもらってもいいかも。
東明中②	子供向けにジュースがあってもいいのでは？東明中の先生が全く分からない。大学生全てまかせ？
東明中②	積極性がない子を先生方が手助けしてあげてほしい。
東明中②	子どもが苦手なのか、近寄ってもほぼ関わろうとしない生徒がいたのは、何か理由があるんだろうなと思ったんですが、このような体験の中で、自分から手を差し出してもらえたら良かったな
愛宕中①	唄って和んだ後に自己紹介になってまたみんな緊張してしまい、その後の触れ合いもなかなか慣れるまで時間がかかってしまう。順番の変更など考慮してもいいかも。
愛宕中②	消極的な子が多いんだなあ、扱い方が分からないんだなあと思ったので、簡単にレクチャーが必要と感じた。
愛宕中②	3階まで登るのは少し大変でした。
愛宕中②	質問の内容を、どうして聞きたかったのかを話してくれたらよかったかなと思いました。

親子ボランティア

改善した方がいいと思うこと（少数意見）

愛宕中②	女生徒としか関われなかったので男生徒とも班のみんなと関わられるよう工夫があったら良かったなと思いました。
光陽中	なかなか難しいと思うのですが、具体的にでも妊娠や出産についてのイメージを中学生から聞きたい。
光陽中	母子の人数を増やす、協力します。
光陽中	音楽がかかっていると泣いていても笑顔になりやすいので子供音楽をかけると良いかも。
光陽中	グループの輪に入れない子がいたので、なんとか一緒になじめたらいいのになと思いました。
春光台中	中学生がベビーとのふれあいがおっかなびっくりなので触れ合い方をアドバイスすれば更に良くなると感じたところ。
春光台中	男女一緒だといいい部分もあると思うが、別々だと男の子の方がもっと素の部分で体感することがあると思う。男女別々のグループを作ってみても良いのでは。
春光台中	お茶が熱くてすぐに子供に飲ませられなかったです。
春光台中	グループで決めた質問以外にも空いた時間に思った質問をしてもいいと思った。
忠和中	子どもに見えるように手遊びするともっと良いと思う。
忠和中	友達同士で話していて、赤ちゃんと触れ合っていない子がいたような？
忠和中	事前に抱っこ仕方などをレクチャーしておいてくれると生徒さんたちも心の準備ができるのではと思いました。
中央中①	生徒がいる状態で合流するほうが良かったです。というのもお母さんが固まってしまったので生徒との交流がしづらいと感じてしまった。
中央中①	「子育て」について考えるには3年生の方が発達段階が合っているような感じがしました。
中央中①	生徒さんを男女ミックスして座ってもらったら、固まらずにスムーズに話せたかも。
中央中①	せっかくの機会なので遊んでいる時にも質問してもらえれば答えることができると思います。
中央中①	集合時間がもう少し早いほうが助かります。11時を過ぎると眠くなってしまいました。
中央中②	場所は楽器とか椅子とかがない方がいいと思う。
中央中②	子どもが楽器に触りたがるのでこの部屋じゃないほうがいいかなと思いました。
東陽中①	積極性が終始なかったので何をすべきか前もって計画というか考えをまとめておいたら良かったと思います。
東陽中①	子供と先生の言葉づかい。
東陽中①	消極的な印象を受けました。声も小さいし、男の子はエプロンも付けなかったし仕方ないかな？
東陽中①	やはり事前学習は必要だったと思います。事後指導に期待します。
東陽中①	手遊びなど子供がリラックスしてから触れ合いタイムにできるほうが良かった。
東陽中②	待合室のアルミシートの上に布を敷いてくれていたがすべりそうになっている子がいた。
東陽中②	学生とのコミュニケーションを取りやすい工夫がほしい。

令和元年度 私の未来プロジェクト 親子アンケート結果まとめ

I 調査の目的と方法

1 調査の目的

中学生との赤ちゃんふれあい体験に参加した親子ボランティアにとっての参加の意味を明らかにすることを目的とし、今後の事業の企画運営に対する示唆を得る。

2 調査期間と対象

2019年7月～10月の期間に行われた私の未来プロジェクト（中学生の部）において、親子ボランティアに参加した保護者を対象としてアンケートを実施した。

3 調査方法

親子ボランティアの参加者に対して、触れ合い体験終了後、会場内でアンケートを配付し、その場で記入してもらい回収した。

アンケート内容は、参加者の属性（保護者の年齢、子どもの年齢と性別）、参加理由、参加して良かったと感じたこと、改善した方がいいと思うこと、中学生へのメッセージとした。なお、親が感想を自由に表現できるよう自由記載とした。

分析方法は、属性はエクセルを用いて単純集計を行った。参加理由や思いなどの自由記載の項目は、内容分析の方法を参考に、類似したものをまとめてカテゴリーを作成して集計し、割合から傾向を分析した。

倫理的配慮として、調査の目的と意義、個人が特定されないこと等を説明し、回収をもって同意とみなした。

II 結果

307人に配付し、307人から回答があった（回収率100%）。

1 親子ボランティア参加者の概要

- ・登録した親子141組のうち、参加親子は134組（95.0%）であり、延303組が参加した。平均2.3回の参加となっており、継続参加者がみられる。

- ・乳幼児は134組中、実155人／延358人であった。

乳幼児155人の年齢は、7か月～1歳が39人（25.2%）と最も多く、1歳1か月～1歳6か月が32人（20.6%）、1歳7か月～2歳が24人（15.5%）と続いた。

- ・保護者は延307人からアンケートの回答があった。

保護者の年齢は30～34歳が114人（37.1%）と最も多く、次いで35～39歳が110人（35.8%）、25～29歳が56人（18.2%）、40歳以上31人（10.1%）、20～24歳5人（1.6%）、未記入1人（0.3%）であった。30歳代が全体の72.9%を占め、多かった。

2 私の未来プロジェクト参加理由

「子どもにとって良い機会」115人（37.5%）、「中学生の教育のため」87人（28.3%）、「興味があって」46人（15.0%）、「継続参加」38人（12.4%）、「誘われて」32人（10.4%）と続いた。

3 参加して良かったと感じたこと

参加して良かったことは、「一生懸命あやしてくれるなど積極的だった」73人(23.8%)、「赤ちゃんに興味を持ち笑顔で接してくれた」58人(18.9%)、「触れ合うことで子供にも中学生にも良い経験」46人(15.0%)、「おもちゃがあり、たくさん遊んでくれたこと」42人(13.7%)、「中学生と話ができ、どんな感じが分かった」30人(9.8%)といった内容が多かった。

4 改善した方がいいと思うこと

改善した方がいいと思うことは、「あり」158人(51.5%)、「特になし」149人(48.5%)であった。

改善した方がいいと思うことを挙げた158人の意見として、「おもちゃが少なかった」24人(15.19%)、「触れ合いの時間が短い」16人(10.13%)、「話し声が聞きにくい、届かない」11人(6.96%)、「班の人数が多い」10人(6.33%)、「スタッフや先生の数が少ない」10人(6.33%)、「遊び方に工夫が必要」7人(4.43%)、「質問が少なかった」6人(3.80%)、「駐車場の位置が分かりにくい」3人(1.90%)、「危ないおもちゃがあった」2人(1.27%)、「会場が暑かった」2人(1.27%)が挙げられた。

5 中学生へのメッセージ

中学生へのメッセージは、「中学生への期待(期待は結構面白く、子育てしている人に配慮して欲しいことや将来への子育てを期待する声など)」が100人(32.6%)と最も多かった。次いで、「中学生への感謝(体験の時に一生懸命関わってくれたことへの御礼)」82人(26.7%)、「親の思い(親に大切にされて育ったことを感じて欲しい)」73人(23.8%)となっており、「子育てに対する思い(命の大切さや子育てを伝える)」44人(14.3%)という声も聞かれた。

また、「出身校への貢献」2人(0.7%)、「その他」2人(0.7%)、未回答4人(1.3%)であった。

III 考察

1 親子ボランティアの参加理由

親の参加理由として、子どものためと中学生の教育のことが上位であり、子どもと中学生の双方にとって意味ある授業と捉えられていることがうかがえた。継続参加や誘われて来た人もみられ、事業の体験から、口コミで参加の輪が広がることも期待したい。

2 中学生と赤ちゃんの触れ合いを通した保護者の思い

参加して良かったことは、「一生懸命あやしてくれるなど積極的だった」、「赤ちゃんに興味を持ち笑顔で接してくれた」、「おもちゃがあり、たくさん遊んでくれたこと」など中学生の学習姿勢を好意的に受け取っていた。また、「中学生と話ができ、どんな感じが分かった」という中学生の理解が深まったという意見も見られた。いずれ自分の子どもも成長していくことを考えると、触れ合い体験で中学生の反応をみることは親にとって子どもの成長のイメージが持てる機会にもなっていると考えられた。

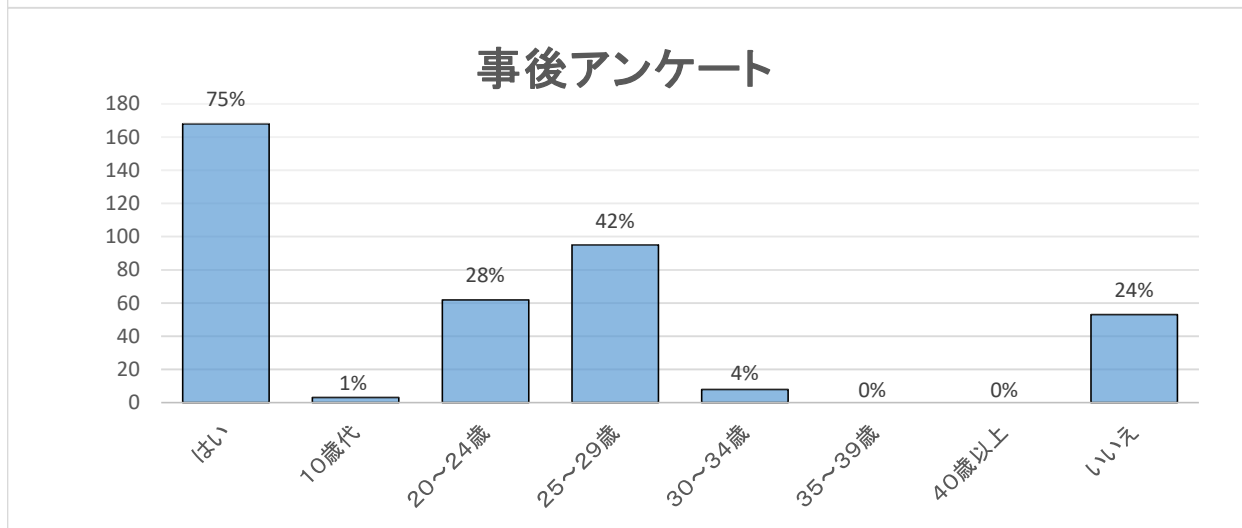
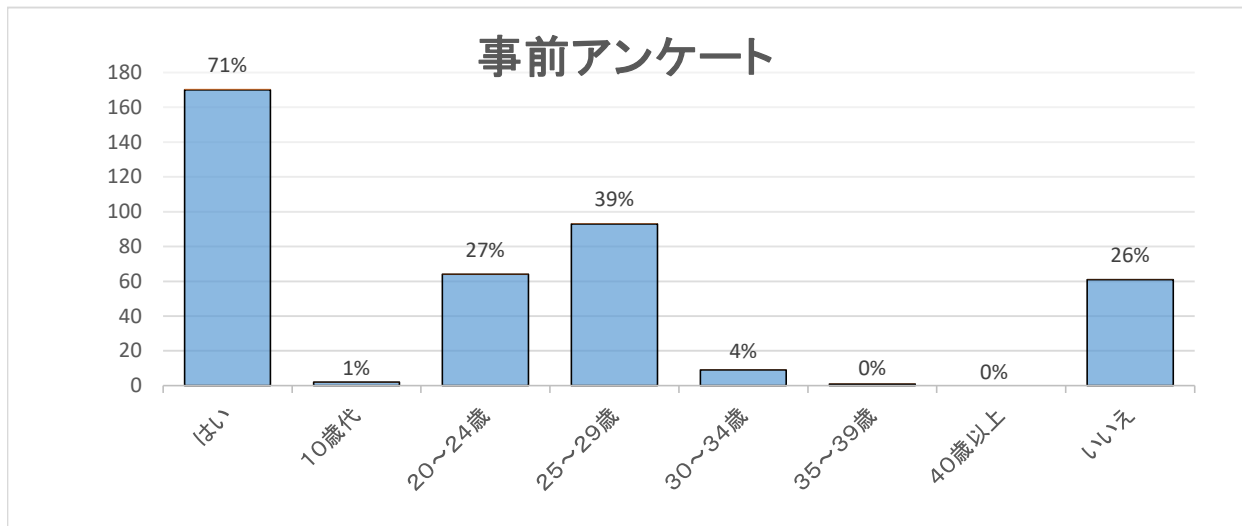
また、中学生と赤ちゃんの触れ合いでは、おもちゃがあることでコミュニケーションを図りやすくなること、中学生が質問や手遊びを準備して授業に臨むこと等が親の意見として挙げられた。

これらの赤ちゃん触れ合い体験をよりよいものにするための事前準備や環境等に関する意見は事業の企画運営に反映していきたい。

アンケート集計（高等学校）

令和元年度「私の未来プロジェクト」高等学校の部アンケート

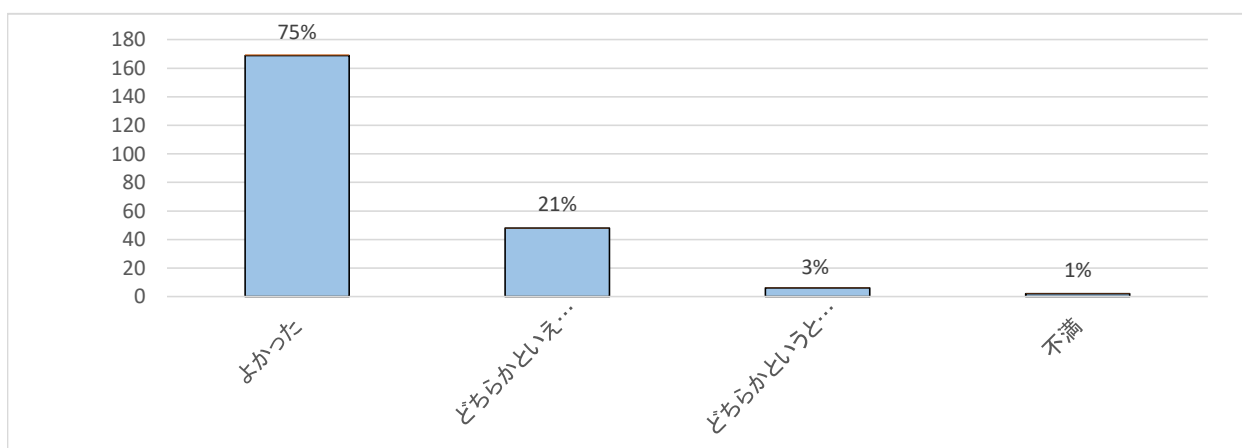
あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか？



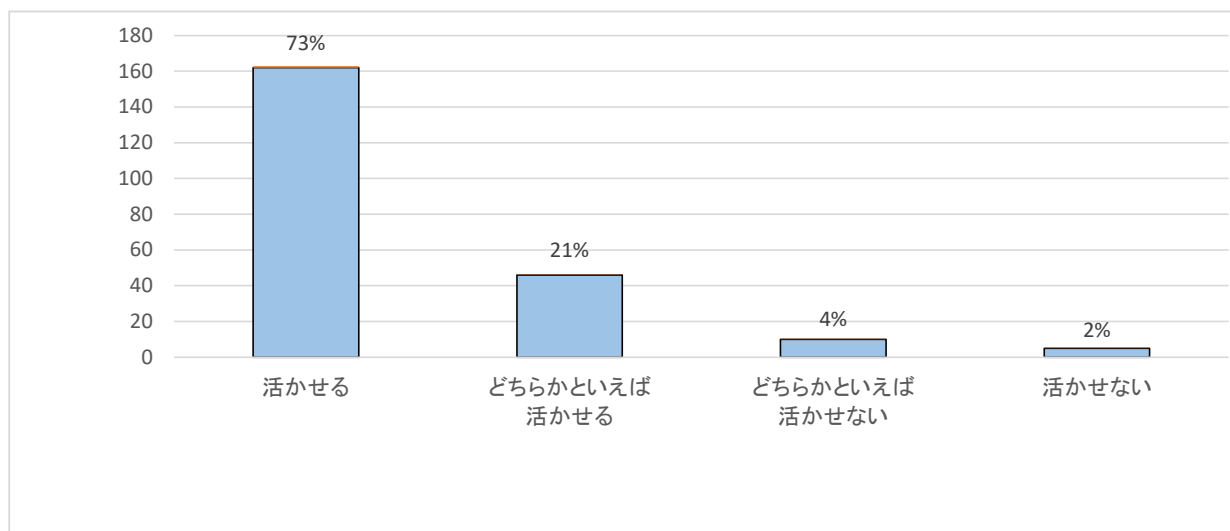
・事前アンケートと事後アンケートの回収数に相違はあるが、「子どもを持ちたいと思うか」の回答は「はい」が事前71%、事後75%で事前に比し4%増加した。

・「いいえ」と回答したのは事前26%、事後24%で事前に比し2%減少した。

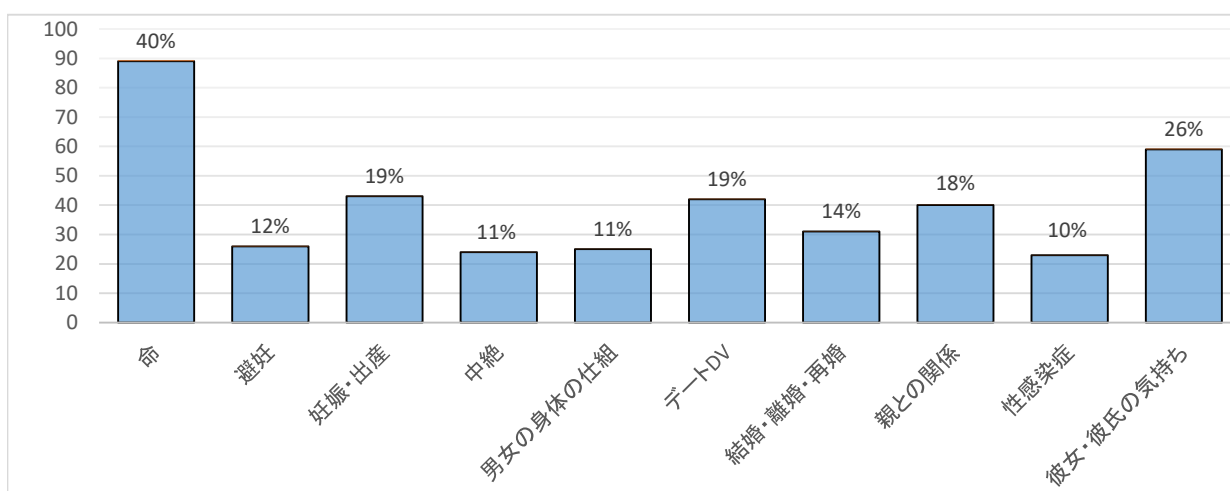
授業以外にこのような性についての話を聞く機会があったことは、どうでしたか？



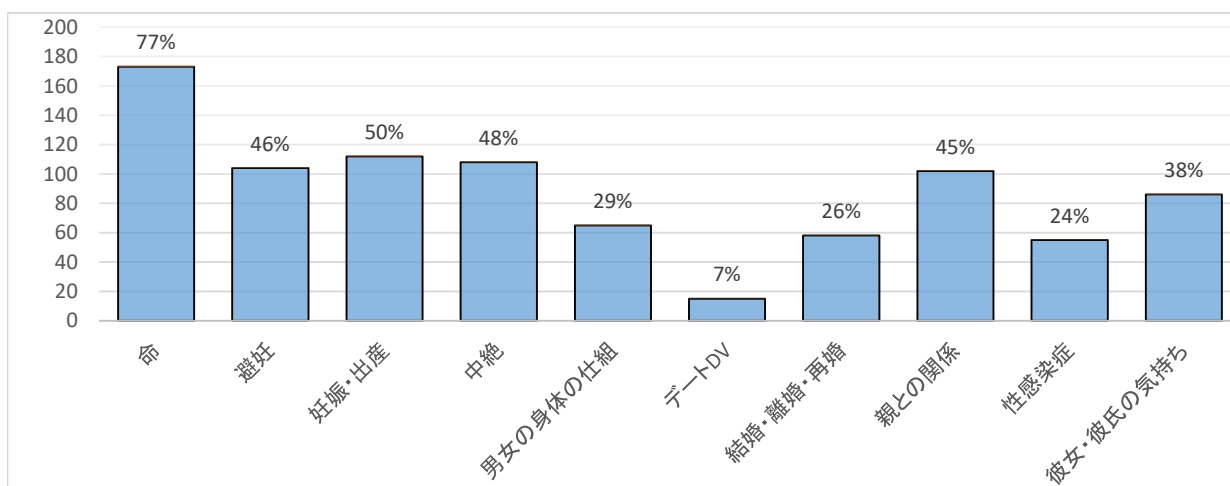
今回の講話内容は今後の生活に活かせるとおもいますか？



講話でもっと聞いてみたい内容はありますか？



講話に関心を持って聞けた内容がありましたか？



※ 今年度の高等学校は「旭川工業高校」だけなので、旭川工業高校1年生の集計結果となる。

アンケート内容

性別 男 ・ 女

Q1. 大人になったら子どもが欲しいと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q2. 赤ちゃんや小さな子どもと遊んだり、お世話したことはありますか？

1. はい 2. いいえ

Q3. あなたは、自分のことが好きですか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q4. 自分の好きなところ、自分ですごいなと思うところを教えてください。

[]

Q5. あなたにとって「いのち」とは？ あなたは「いのち」という言葉を聞いて何を思いうかべますか？

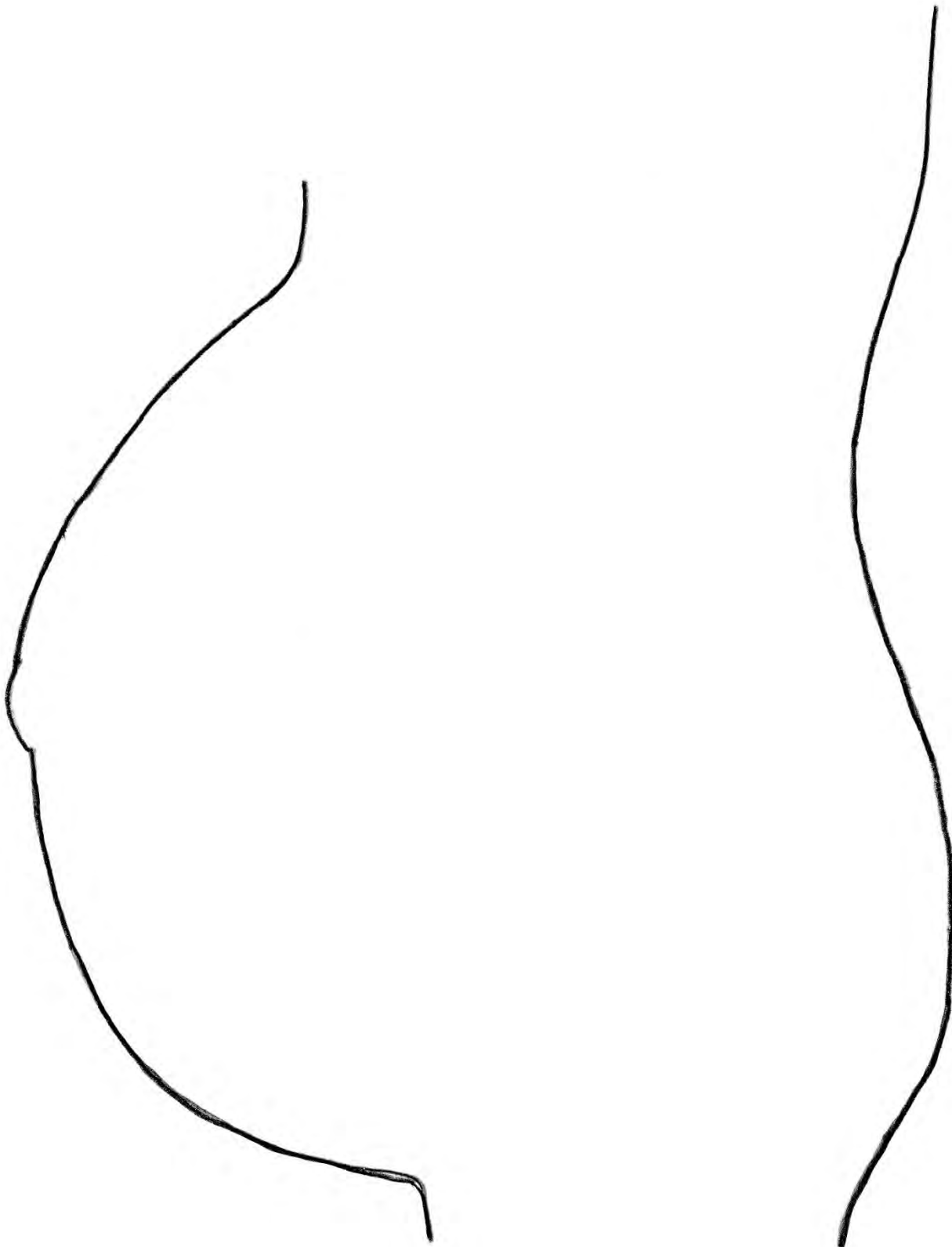
[]

Q6. 赤ちゃんのこと、お母さんのこと、生むことなど色々なことについて、知りたいと思っていることがあったら書いてください。

[]

^{かあ}お母さんのお腹の中の赤ちゃんの様子を書いてみよう

^{なか なか あか}
^{ようす か}
^{だいじょうぶ}
まちがえても大丈夫！



性別 男 ・ 女

Q1. 大人おとなになったら子どもこどもが欲しいほいと思おもいますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q2. あなたは、自分じぶんのことが好きすいですか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q3. 自分じぶんの好きすなところ、自分じぶんですごいおもなところを教おしえてください。

[]

Q4. あなたにとって「いのち」とは？ あなたは「いのち」という言葉ことばを聞きいて何なにを思おもうかべますか？

[]

Q5. 今日きょうの感想かんそう（おどろいたこと、いやだな～と思おもったこと、はじめて知しったこと、すごい！と感動かんどうしたことなどなど）を教おしえてください。

[]

性別	1. 男 2. 女	学年	年生
----	-----------	----	----

Q 1. 将来子どもを持ちたいと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 1-1. 「はい」と答えた方だけお答えください。

何才で子どもを持ちたいですか？理由も教えてください。（ ）才

理由（ ）

Q 1-2. 「いいえ」と答えた方だけお答えください。そう思うのはなぜですか？

理由（ ）

Q 1-3. 「わからない」と答えた方だけお答えください。そう思うのはなぜですか？

理由（ ）

Q 2. 普段、赤ちゃんや小さな子どもとふれあう機会がありますか？

1. はい 2. いいえ

Q 3. あなたは、自分はかけがえのない存在だと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 4. あなたは、家族に大切にされていると感じることがありますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 5. あなたにとって「いのち」とは？あなたは「いのち」という言葉を聞いて何を思い浮かべますか？

()

Q 6. こどもとのふれあい授業について、講義で聞いてみたい内容や心配、不安なことはありますか？

(例) 胎児はいつから耳が聞こえてるの？妊娠しているお腹はどうして丸いの？出産はどのくらい痛いの？などなど
素朴な疑問大歓迎！

()

私の未来プロジェクト 2019 中学校用【事後アンケート】

性別	1. 男 2. 女	学年	年生
----	-----------	----	----

Q 1. 将来子どもを持ちたいと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 2. 子どもを育てるために大切なことは何だと思いますか？

Q 3. あなたは、自分はかけがえのない存在だと思いますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 4. あなたは、家族に大切にされていると感じることがありますか？

1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q 5. あなたにとって「いのち」とは？あなたは「いのち」という言葉を聞いて何を思い浮かべますか？

Q 6. 今日の講義やふれあい体験などについて、率直な感想を教えてください。

当てはまる項目に○を付けてください。(複数回答可) ※()内に具体的な内容を記載してください。

$$[\quad]$$
$$[$$

について

ケ. デートDVについて

$$\left[\begin{array}{c} \text{ } \\ \text{ } \\ \text{ } \end{array} \right]$$

理由



理由

私の未来プロジェクト（高校生）アンケート 【旭川工業高校】

- Q 1 授業以外にこのような性についての話を聞く機会があったことは、どうでしたか？
該当するものに○をつけてください。

よかった どちらかといえば どちらかといえば 不満
よかった 不満

- Q 2 今回の講話内容は今後の生活に活かせると思いますか？
該当するものに○をつけ、それぞれ理由をお書きください。

活かせる どちらかといえば どちらかといえば 活かさない
活かせる 活かさない

どのような場面で活かそうですか？

[]

活かさないと思うのはなぜですか？

[]

- Q 3 講話で関心を持って聞けた内容はありましたか？ 該当するものに○をつけてください。（複数選択可）

ア. 命について イ. 避妊について ウ. 妊娠・出産について エ. 中絶について
オ. 男女のからだのしくみについて カ. デートDVについて キ. 結婚・離婚・再婚について
ク. 親との関係について ケ. 性感染症について コ. 女性(彼女)・男性(彼氏)の気持ちについて

- Q 4 講話でもっと聞いてみたい内容はありましたか？ 該当するものに○をつけてください。（複数選択可）

ア. 命について イ. 避妊について ウ. 妊娠・出産について エ. 中絶について
オ. 男女のからだのしくみについて カ. デートDVについて キ. 結婚・離婚・再婚について
ク. 親との関係について ケ. 性感染症について コ. 女性(彼女)・男性(彼氏)の気持ちについて

サ. その他 []

- Q 5 あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか？

ア. はい



ア. 「はい」と答えた方だけお答えください。何歳で子どもを持ちたいですか？理由も教えてください。

ア. 10歳代 イ. 20～24歳 ウ. 25～29歳 エ. 30～34歳
オ. 35～39歳 カ. 40歳以上

[理由]

イ. いいえ



イ. 「いいえ」と答えた方だけお答えください。そう思うのはなぜですか？

[理由]

今の自分の生活についてのアンケート

「私の未来プロジェクト」の取り組みの参考にするため、皆さんの生活のことや気持ちを聞かせてください。個人の名前を書く必要はありません。また、あまりじっくり考えずに答えてください。よろしくお願いします。

Q1 性別に○をつけ、学年を見入してください。

性 別	1 男性	2 女性	学 年	年 生
-----	------	------	-----	-----

Q2 あなた自身やあなたの家では以下のようなことはありますか。「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。わからないときは「わからない」に○をつけてください。

	は い	いいえ	わからない
①家には本がたくさんある（マンガや雑誌は除く）			
②自分一人の勉強部屋を持っている			
③家の人は私に、ほとんど毎日「勉強しなさい」と言う			
④家の人に勉強を見てもらったことがある。			
⑤小さいころ、家の人によく本を読んでもらった			
⑥家の人は、毎日、ほとんど決まった時間に起きる			
⑦自分の家では食事を大切に考えている			
⑧自分を含め、家の人は近所づきあいを大切にしている			
⑨地域の人と一緒に行事に取り組んだことがある			
⑩新聞を読んでいる			
⑪悩みを話せる人がいる			
⑫このまちにずっと住みたい			
⑬あなたには「あのような人になりたい」と思う人がいる			
⑭家の人と将来のことについて話すことがある			

Q3 あなたは次のことについてどのように考えていますか。それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

	とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
①やると決めたことは最後までやり通す				
②私のことをわかってくれている人がいる				
③今の自分を気に入っている				
④私はやればできる人間だと思う				
⑤むずかしいことにもくじけずがんばれる				
⑥なんでも話せる友だちがいる				
⑦ありのままの自分が好きだ				
⑧他の人に自慢できることがある				

Q4 あなたは以前に「私の未来プロジェクト」の講義を聴いたり、体験をしたことはありますか。

番号に○をつけてください。1の「はい」に○を付けた人は、小学生のときか中学生のときかを選んでください。

1 はい（ 小学生 中学生 ）	2 いいえ	3 わからない
-----------------	-------	---------

ご協力ありがとうございました。

「私の未来プロジェクト事業」に関するアンケート

この度は「私の未来プロジェクト事業」に申し込みいただきありがとうございました。お手数ですが、今後の事業の参考にするため、アンケートに御協力をお願いします。

学校名()小学校

回答者氏名()

1, 講義について、良かった点や気になった点があれば御記入ください。

2, 胎児，新生児人形などの体験学習について、良かった点や気になった点があれば御記入ください。

3, 事業を実施したことで、期待していた効果や目的が達成できたと思いますか。
(はい ・ いいえ)

4, その他、御意見などあれば記載してください。

御協力ありがとうございました。

「私の未来プロジェクト事業」に関するアンケート

この度は「私の未来プロジェクト事業」に申し込みいただきありがとうございました。お手数ですが、今後の事業の参考にするため、アンケートに御協力をお願いします。

学校名()中学校

回答者氏名()

1, 講義について、良かった点や気になった点があれば御記入ください。

2, 乳幼児とのふれあい体験について、良かった点や気になった点があれば御記入ください。

3, 事業を実施したことで、期待していた効果や目的が達成できたと思いますか。
(はい ・ いいえ)

4, その他、御意見などあれば記載してください。

御協力ありがとうございました。

私の未来プロジェクト事業アンケート

(中学校)

1 参加したお母さんの年齢について、あてはまるものに○をつけてください。

①19 歳以下 ②20-24 歳 ③25-29 歳 ④30-34 歳

⑤35-39 歳 ⑥40 歳以上

2 参加したお子さんの年齢・性別・何番目のお子さんか教えてください。

(歳 ヶ月) 男・女 (第 子)

(歳 ヶ月) 男・女 (第 子)

3 この事業に参加しようと思った理由を教えてください。

4 参加した感想や思い、気づいたことなどを教えてください。

・良かったこと

・改善した方がいいと思うこと

5 参加した中学校の生徒さんへメッセージをお願いします。

大学生特別企画

令和元年 11月20日

フィール旭川
テナントの店長 様

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム
理事長 吉田 晃敏

私の未来プロジェクト事業に係る職業体験について（依頼）

謹啓 初冬の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの活動につきましては、平素より御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本団体では、平成27年4月から旭川市より委託を受け、「私の未来プロジェクト事業」を実施しております。本事業は、小・中・高校生などに対して、命の大切さや親になるための意識を育む機会を提供し、児童生徒等が親世代となったときに、子育てに責任と楽しさを感じることができる社会を実現することを目的に、市内各学校に出向き講座や体験学習を行っております。

今年度も、前年度に引き続き、命の大切さとともに、社会の一員として生きていくための意識を育み、学ぶ取り組みを実施し、本事業の充実を図っていくこととしており、このたび、市内大学生の企画による「ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト（小学生の職業体験）」を別紙のとおり計画しております。

つきましては、各テナントの皆さまにおかれましては、本事業の主旨を御理解いただきますとともに、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

（連絡先）

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム
担当 竹中・幡司
電話 0166-26-0338

旭川市私の未来プロジェクト事業

「ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト」

1 事業の目的

子どもに自らの将来を考えていくためには、学校内における教育活動のみならず、職業を調べたり、体験したりすることを通して、働くことの苦労や喜び、職業や仕事を通しての生きがい等を理解することが大切であると考えます。

今回、小学生が大学生等のサポートを受けながら職業体験を行い、また、大学生との交流を通して働くことについての意義を考え、社会の一員として生きていくための意識を育む機会を設けたと思います。

そのうえで、小学生に対し職業体験を実施することは、「休暇中に行う自由研究」への貢献にもつながることから本事業を企画いたしました。

2 日時とスケジュール

令和2年1月7日（火） 10：20～14：30

受付 10：00～10：20

オリエンテーション 10：20～10：30

計画を立てよう 10：30～11：00

（体験店舗の紹介と取材計画）

お仕事体験（移動含む） 11：00～11：50（このうち体験：約30分）

昼食・休憩 11：50～12：50

→参加者・スタッフ（約35名）はfeeeal館内店舗にて弁当等を購入します。

体験の発表 12：50～13：05

成果のまとめ 13：05～14：30

3 実施会場 メイン会場：フィール旭川7階（旭川市1条通8丁目）

＊職業体験は各階のテナントで実施

4 対象・人数 小学4～6年生の子ども 15名程度

5 実施内容

(1)各階テナントにおいて職業体験（30分程度）

職業体験時は大学生等のスタッフがサポートを行います。このとき、保護者が同伴する場合もあります。参加児童に対しては、業務内容の一部を体験させていただき、「仕事の内容」「やりがい」「苦労」などについて質問し、店員の方にご回答いただきたくお願いいたします。

(2)自由研究用の成果物作成（1時間程度）

大学生と体験（内容・質問）を振り返りながら、自由研究用に成果をまとめます。

お仕事体験プロジェクト協力店舗名

Feeal フロア	店舗名称	電話番号	取扱品
B1	PAIN KITCHEN	0166-56-0716	ベーカリー
	馳走 あべ	0166-56-0782	和惣菜
	丸由 今津	0166-22-3888	鮮魚、珍味、乾物
	一〇八抹茶茶廊	0166-56-0728	抹茶スイーツ
	サッポロドラッグストア	0166-56-0822	薬、雑貨
5F	ジュンク堂書店	0166-26-1120	書籍
6F	もりもりパーク	0166-56-0760	子供向け遊技場
A・S・H	ロッテリア	0166-22-7475	ハンバーガー

まなび
こどもお仕事体験

冬休みはこれで自由研究もカンペキ!

「お仕事体験」小学生募集!



大学生がサポートしながら、本屋さんやハンバーガーショップなどの店内業務以外にも、日ごろ見ることができないお店の裏方のお仕事を体験します。

参加無料!

お仕事体験の内容を
冬休みの自由研究として
まとめます!

【日時】1月7日(火)
10:00~14:30

【場所】フィール旭川

【対象】小学4~6年生

【定員】15名(先着) ※要事前予約



申し込み・問い合わせ **一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム**

☎0166-26-0338 旭川市1条通8丁目フィール旭川7F 企画／旭川大学保健福祉学部栗田ゼミナール

12月10日(火)ライナー広告

〇〇 〇〇 様

「ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト」のご案内

このたびは「ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト」にご応募いただき、ありがとうございます。当日の流れや注意事項等についてご連絡いたします。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

1 日時

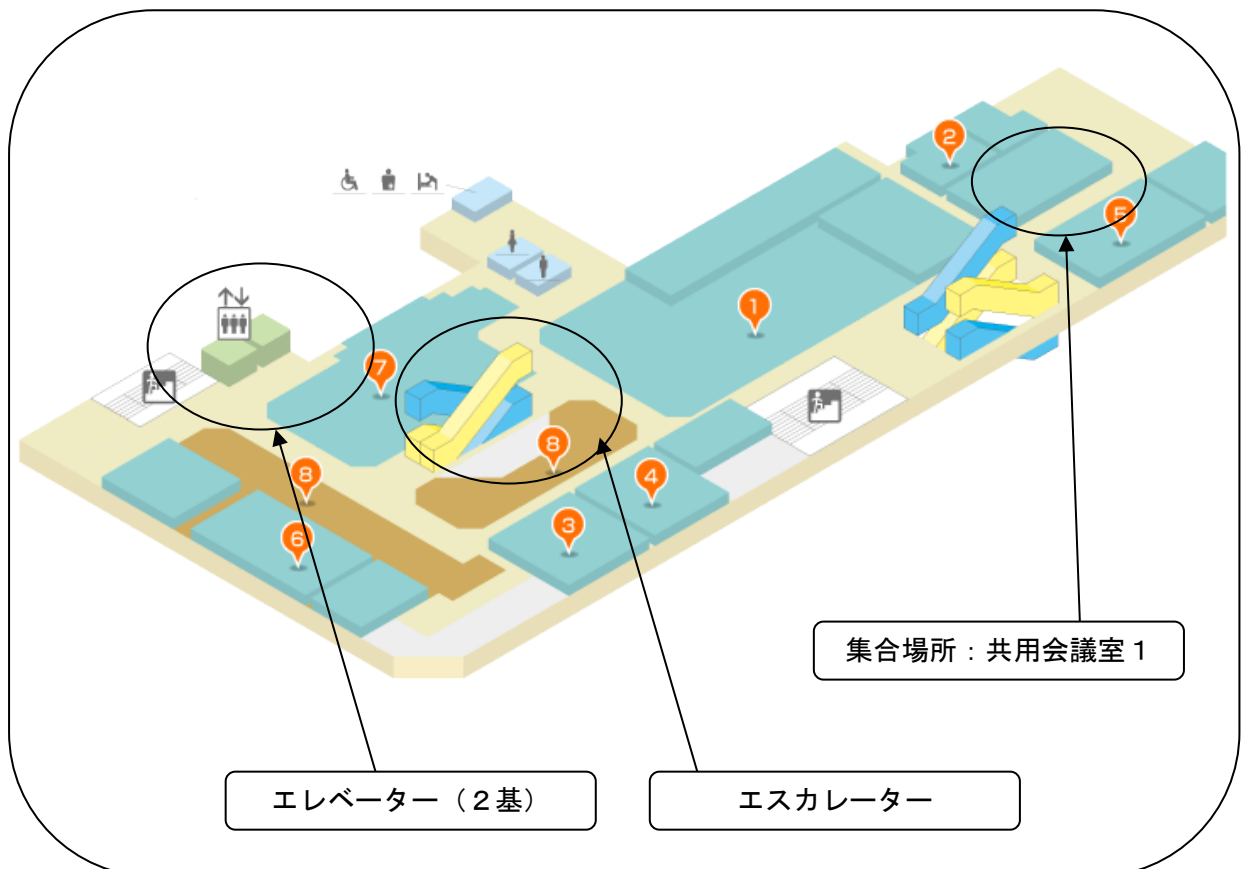
令和2年1月7日（火） 10：20までにお越しください。

＊Feeeal（フィール）旭川は10：00開店です。

2 集合場所

Feeeal 旭川（住所：1条通8丁目）7階 共用会議室1

【Feeeal 旭川7階 フロアマップ】



※7階に案内板を設置します。

3 当日の流れ

※当日の進行状況により時間が前後することがあります。

時 間	場 所	内 容
10:20 ～ 10:30	7階 共用会議室1	【オリエンテーション】 ・当日の流れについて担当から説明します。
10:30 ～ 11:00	7階 共用会議室1 共用会議室2	【お仕事体験の計画を立てよう】 ・どのようなお店に行くのか担当から説明します。店員さんに質問することを大学生と考えましょう。
11:00 ～ 11:50	各階テナント	【お仕事体験】 ・体験中はお店の人の指示に従ってください ・学生スタッフがサポートします。 ※保護者の方はお子さんの体験の様子をご見学ください。
11:50 ～ 12:40	7階 共用会議室1	【昼食・休憩】
12:40 ～ 13:50 ころ	7階 共用会議室1 共用会議室2	【お仕事体験の振り返り（自由研究）】 ・お仕事体験の内容や、店員さんへのインタビューについてシートにまとめます。
13:50 ～ 14:20	7階 共用会議室1	【まとめ】 ・できあがったシートを見ながら、一日の振り返りを行います。

4 体験店舗について

〇〇 〇〇さんのお仕事体験は『****（****）』（地下1階）で行います。

5 服装・持ち物

- ・***、***、昼食あるいは昼食代（学生と一緒にとります）、飲み物、筆記用具
- ※昼食の持参が難しい場合、昼食代をお子さんに持たせていただければ Feeeal の地下店舗で買うことも可能です。この場合は、学生が買い物に付き添います。

6 おねがい（重要）

この事業の内容を写真撮影します。撮影したものについて（お子さんの様子）は、旭川ウェルビーイング・コンソーシアムや旭川市のホームページなどで公開することがあります。また、報道機関の取材が入ることもありますので、配慮が必要な方は当日、申し出てください。

7 その他

- やむを得ず、当日欠席される場合は、問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。
- 駐車場は用意していません。お車でお越しの際は、周辺の駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

TEL・FAX：0166-26-0338

＊午前10時～午後5時（土日祝日除く）

Email：awbchiroba@gmail.com

「ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト」

記 録 シ ー ト

名前	
取材先	

今回のお仕事体験をしようと思ったきっかけは？

--

取材の記録

店員さんの 名前	
-------------	--

質問したいこと	店員さんの答え

想定される質問（例）

→あらかじめ参加児童に 2,3 考えてきてもらう

- ①「どんな仕事をしていますか」
- ②「どうしてその仕事を選んだのですか」
- ③「仕事のやりがいは何ですか」
- ④「仕事の大変なところは何ですか」
- ⑤「働く前のイメージはどうでしたか」
- ⑥「実際に働いてみてどうでしたか」
- ⑦「どんな人に向いていますか」

感想

--

ぼくとわたしのお仕事体験プロジェクト



PAIN KITCHEN



一〇八抹茶茶廊



馳走あべ



お仕事体験のまとめ



大学生との座談会

大学生との座談会

2月25日(火)15:00～16:50

場所：旭川市第二庁舎3階健康相談室

大学生6名

- ① 旭川医科大学医学部看護学科（4年生）
- ② 旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科（2年生）
- ③ 旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科（2年生）
- ④ 旭川大学経済学部経営経済学科（4年生）
- ⑤ 旭川大学経済学部経営経済学科（3年生）
- ⑥ 北海道教育大学旭川校 生活・技術教育専攻（3年生）

関係者6名

- ⑦ 旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 准教授
- ⑧ 旭川医科大学医学部看護学科 准教授
- ⑨ 旭川市子育て支援部母子保健課 課長
- ⑩ 旭川市子育て支援部母子保健課 保健師
- ⑪ 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム 理事
- ⑫ 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム 担当

大学生に発表してもらった内容

- ① 参加動機
- ② 対応に困ったこと、改善点
- ③ 行政の事業に参加してみて
- ④ 小・中学校のプロジェクトに参加して
- ⑤ 大学生の確保に関してアイデアがあれば

旭川大学経済学部経営経済学科 4年生

- ① 自分からやってみようと思ったわけではなく、竹中先生からの誘いで始めた。
- ② 小学生に対し最初は敬語を使って話したが、二度目以降は小学生に合わせた言葉使いで話したところ仲良くなれた。話し方が大事。
- ③ このプロジェクトに参加して自分のことを大切にしようと思った。

旭川医科大学医学部看護学科 4年生

- ① 看護学科4年生の実習の一環で参加。
命の成り立ちは年齢に関係なく大事。自分のことや友達、家族のことを大切にしなければと思った。
- ② 産道トンネルの取組に関して、高学年になると恥ずかしさがあって、こちらが意図するものをどれだけ感じて貰えるか難しさを感じた。
- ③ 特別なイベントとしてやるからこそインパクトを残して、費用対効果を生み出していくか重要だと思った。

北海道教育大学旭川校 生活・技術教育専攻 3年生

- ① 授業の一環で3年生と4年生が参加。
- ② 小学生に話すときどうしてもカンペを見てしまうので、事前に大学生向けに詳しく説明する場面があったら良いと思う。
- ③ 転勤でいろいろなところ行っただが、未来プロジェクトのようなことをやっているところはなく、旭川に来て参加してみて少しは役立てたのかなと思う。

旭川大学経済学部経営経済学科 3年生

- ① 旭川大学の黒川教授から教員を目指すなら経験した方がいいよ。と話を貰って参加したのが始まり。人と人とのつながりや教員を目指すうえで小学生と関われること。
- ② 輪に入れない中学生にどういう関わり方ができるか。サポーターの大学生も何ができるか悩んでいる。
親子アンケートについて、保護者の感想が大学生に知れると次につながると思う。
小学校の質問タイムに質問が出てこなかったようなときは、大学生にふってもいいと思う。
- ③ 旭川市となると組織が大きくて柔軟にやっていくことが難しい所がある。
私の未来プロジェクトに関しては子どもたちとどう触れ合うかということなので、自分次第ということから参加してとても良かった。

旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 2年生

- ① 教職の授業の一環とゼミの一環で参加。
- ② 赤ちゃんから目を離すことがあった。周りを良く見て一つのことに集中しないようにすることが大事。小学校ではうまく説明できなかつたり反応も悪かつたりしたので、気を付けていきたい。
- ③ 助産師さんの話を聞いたことが一番良かった。

旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 2年生

- ① ゼミの先生から紹介されて参加した。
- ② 明星中で耳に何かを付けている子がいたので、耳が聞こえづらい子だと思い、近くで大きな声で話しかけたら距離を置かれた。終わった後で先生に聞くと、耳が聞こえすぎるため付けていると聞いた。事前にこういう生徒がいるということが分かっていたら良かったと思う。
- ③ 十勝方面では小中共にこういう活動は無く、一切勉強してこなかったのが良かった。

旭川医科大学医学部看護学科 准教授

親子ボランティアのアンケートにどんなことが書かれているか？ということ言われた方がいたが、3歳までの子を中学校に連れてきて遊んでくれて嬉しいと思っているのもあるが、今の中学生がどんな感じなのか知りたいと思ってきている方もいます。

中学生に将来子どもを持って欲しいと期待しており、親の気持ちを代弁するような、中学生の為になるメッセージが込められている。

医大は、授業がぎゅうぎゅうでゼミ活動がないので、他の学校が羨ましいが、実習で何とか時間を作っている。1年生が地域に出るという授業が始まったので、それで少し参加することができている。

旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 准教授

四つの学校に参加してみて、学生が原稿を見ながら子どもたちに話しているので、学内でトレーニングが必要と思っている。

小学生から質問があつて、学生が曖昧な回答をして助産師さんから指摘を受けたことがあった。プロジェクト終了後の反省会で、分からないことは質問の時間に聞くか近くに助産師がいれば聞くように言われ、本人は反省しており、いい経験になったと思う。

中学校での大学生は主体的に関われていなく、側面的な関わり方しかできていない。役割を持って関わる必要がある。このプロジェクトは大学生も成長できるいい機会でもある。

生活アンケートは学校ごとにクロス集計をすると、学生の反応と地域性とアンケート結果がリンクしていることが分かった。

旭川市子育て支援部母子保健課 保健師

この事業 5 年目の節目で、とってもいい事業なので続けて行きたいと思っていたところ、次年度以降も続けて行くことが決まった。

大学生の視点と私の視点が違うし、皆でやっている事業なので、これからもコミュニケーションをとってやっていきたい。

旭川市子育て支援部母子保健課 課長

母子保健課は乳幼児の健診、子どもの育児相談、家庭訪問など、子育て世代の支援をしている。この事業は唯一明るい事業です。

旭川市は、すごいスピードで少子化が進んでおり、20 年間で 1,000 人減少。(年間 50 人以上減少)

少子化対策をどう充実していくか大切になっている。この事業の中では命の大切さや自己肯定感の高揚ということを目的としている。赤ちゃんの模型を抱いたり、実際の赤ちゃんとふれたりして、赤ちゃんは可愛いと思って貰うことが、子育てを皆で支えて行くことになると思います。この事業を更に充実して続けて行きたい。

次年度は、新しく企業を対象とした子育て教室で、家庭での性教育等、大人になってからじっくり学べないようなことを学んでもらいたい。企業には色々な年代がおり(結婚前世代、結婚して子育て世代、孫育て世代)、地域の中で子育てをして行きたい。

旭川大学経済学部経営経済学科 4 年生

- ④ 私の未来プロジェクトで命の大切さを教えるということは、自分や相手を大切にすることになり、「いじめ」がなくなっていくのかなと思っている。未来プロジェクトを通して旭川では「いじめ」がなくなったらいいなと思う。
- ⑤ 大学生の確保に関することは、どうすればいいのかわからないけど、一度参加してみると「面白い」となって参加することになった。

旭川医科大学医学部看護学科 4 年生

- ④ 4 年生になってからの参加だったので、妊娠・出産のイメージとかライフプランについてはあまり

変化がなかった。私は「児童虐待」が無くなるのでないかと思った。保健師の勉強をしているので、対象が大人になっていて、子どもを大切にする、自分を大切にするというのは、未成年飲酒とか薬物使用、大人になってからの虐待の防止に役立つと思う。

- ⑤ やって見たら感じることはあると思う。担当の先生からこの事業に関する一斉メールが来るが正直印象に残っていない。日頃の忙しさや他にやりたいこと（部活やアルバイト）があつて優先順位は低いと思う。楽しいということを除けば、損得感情で動いている部分はある。医大生が臨床に出たときに教育という場面にどれだけ立ち会うか、将来の自分にメリットはあるか考えると思う。プロジェクトに参加した人が「自分にこういう変化があつて得られたもの」を同年代の人に伝えられたら心動く人が出てくるかもしれない。

北海道教育大学旭川校 生活・技術教育専攻 3年生

- ⑤ 教育大ではメールも流してなくて、担当の先生の窓口だけで来ているので、教育大生が参加していない理由だと思う。未来プロジェクトは小中学生と関われるので、将来教師になった時に教育大生にとってはメリットしかないと思う。

学務からこういうボランティアがあるというのがメールで来る。未来プロジェクトのこともメールを流せば、教員志望の学生であれば行きたいと思う人は沢山いると思う。

担当の先生が来年度定年退職されるので、教育大とのつながりが無くなってしまうことから、大学全体に周知できるようにしていただければと思う。

旭川大学経済学部経営経済学科 3年生

- ⑤ 周知という部分では、僕に言っていれば集められる。
交通費が支給されるなら、という軽い気持ちでつれる人はいる。そういう気持ちで来られるので、ちゃんとできなかつたりする部分があり難しいと感じている。興味のある人に来てほしいし、難しいです。

旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 2年生

- ④ 中学校に参加して、子育てのイメージが変わった。子育ては夫婦でやるものとは分かっていたが、子育てはお母さんだけがやっているイメージがあった。だから未来プロジェクトにはお母さんだけが来るものと思っていたが、お父さんも来ていたのでイメージが変わった。
- ⑤ 未来プロジェクトに自分から自主的に参加するということはなく、栗田先生に言われて半強制的に参加した。楽しさが分かるまで参加してみることが大事だと思った。

旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 2年生

- ④ 私はセルフネグレクトとか自分自身を傷つけるということが減るのでないかと思った。中学校で妹や弟がこうだったとかお兄ちゃんに抱っこしてもらったということをお友達同士で話せるということが、やっている意味があるのかなと思った。
- ⑤ 2月に私が誘って初めて参加した友達がいたが、その友達はこういう活動をしていることを知らなかった。もう少し早く知りたかったと言っていた。知らない人への周知は先生じゃなくて、学生同士がやっていけばいいのかなと思った。

写真・関連新聞記事等

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.7.8 神楽中学校(3年生)

神楽中は3年生4学級のため2日間に分けて実施しました。助産師の講義の後ふれ合い体験を行いました。親子ボランティアは22組の参加がありました。



R 1.7.9 神楽中学校(3年生)

2日間連続で行いましたが、2日目は講義はなくふれ合い体験だけで、17組の親子ボランティアが参加してくれました。

2日連続はお母さん方も大変なようです。



R 1.8.23 東明中学校(3年生)

東明中は中学校の要望により、助産師の講義に1日とふれ合い体験に2日使い、計3日間で行いました。未来プロジェクト実施した中学校では最も多い生徒数です。



R 1.8.23 東明中学校

中学校は1コマ50分のため、助産師の講義の後、保健師の仕事について説明しました。中学校では初めて行いました。



R 1.8.23 東明中学校

保健師の話に引き続き、保育士の仕事について説明しました。将来、保健師や保育士を目指す生徒には良かったと思います。



R 1.8.30 北星中学校(3年生)

体育館で助産師の講義の後、多目的室でふれ合い体験をしました。ここに写っている親子は、今年度最高の15回参加してくれました。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.9.6 明星中学校(3年生)

明星中は講義の時に男子生徒が、妊婦体験スーツを着て感想を発表しました。妊婦体験スーツの着用は中学校の要望により行っています。



R 1.9.6 明星中学校(3年生)

講義に引き続き体育館で触れ合い体験をしました。場所が広いので隣のグループの話が聞こえないので快適です。親子ボランティア21組の参加でした。



R 1.9.9 東明中学校(3年生)

助産師の講義から2週間後の触れ合い体験です。皆楽しく赤ちゃんと触れ合っていました。



R 1.9.10 東明中学校(3年生)

東明中ならではの手遊び風景です。各グループの代表が前に出て、歌のお兄さんのように幼児に呼びかけ手遊びをしました。



R 1.9.17 愛宕中学校(3年生)

この日は助産師の講義と2クラスの触れ合い体験です。絵本の読み聞かせをしていました。



R 1.9.20 愛宕中学校(3年生)

愛宕中2日目。残りの2クラスの触れ合い体験です。この部屋是和室(畳)の多目的室なので幼児が転んでも安心です。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.9.30 光陽中学校(3年生)

光陽中の触れ合い体験は、3年生の教室で行いました。各グループ畳3枚を敷いて会場づくりをしていました。



R 1.10.1 春光台中学校(3年生)

春光台中は講義も触れ合い体験も体育館で行いました。写真の赤ちゃんは5ヶ月でおとなしく抱っこされてますが、少し走れる幼児にとっては最高の場所です。



R 1.10.3 忠和中学校(3年生)

忠和中も講義と触れ合い体験共に体育館で行いました。助産師さんが赤ちゃんの抱っこの仕方を指導しています。親子ボランティアは今期最高の26組でした。



R 1.10.7 中央中学校(1年生)

中央中のふれあい会場は4階にありますますが、この日はエレベーターが稼働しますので小さな子でも大丈夫です。中学1年生ですが楽しそうに触れ合っていました。



R 1.10.8 中央中学校(1年生)

中央中も2日連続の実施です。2日連続は親子ボランティアにとっては負担が大きいようで、2日目の参加者が少なくなります。



R 1.10.11 嵐山中学校(1&3年生)

嵐山中は少規模校で、1～3年生全員で6名です。親子ボランティアは3組の参加で、皆さん小規模校に興味ありということでした。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.10.15 東陽中学校(3年生)

東陽中は手作りおもちゃで迎えてくれました。グループによっておもちゃが沢山あるところと少ないところがありました。手作りでないおもちゃも少し欲しかったです。



R 1.10.18 東陽中学校(3年生)

お母さんが、中学生に赤ちゃんを抱っこさせているところです。とってもいいですね。



R 1.10.21 旭川中学校(1年生)

中学生リーダーと大学生が触れ合い体験の前に進め方について打合せを行います。中学1年生が行うのは旭川中と中央中の2校です。



R 1.10.21 旭川中学校(1年生)

多目的室(左の写真)で助産師の講義を行い。各教室にて触れ合い体験を行いました。畳を敷き詰めて快適に触れ合うことができました。



R 1.10.28 啓北中学校(3年生)

今年度参加してくれた親子の中で一番小さな(1ヶ月)赤ちゃんです。1ヶ月の赤ちゃんには参加してもらい機会が中々ないので貴重な体験でした。



R 1.11.14 旭川工業高校(1年生)

工業高校は6クラスで87%は男子生徒です。助産師さんはパンチのきいた口調で語りかけます。男子生徒も真剣に聞いていました。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.11.1 啓明小学校(3年生)

3年生特有ですが、助産師の講話中でも思ったこと間髪入れず口にします。大学生にもいろんな質問をします。



R 1.11.5 愛宕小学校(3年生)

産道の疑似体験。生まれるときはあごを引いて、横向きに進み出口付近で回転し、頭がでたら元に戻るよう回転して生まれます。



R 1.11.8 日章小学校(5年生)

日章小の5年生は9名と少人数です。助産師さんは児童と一緒に座って、妊婦のお腹の絵本を使って講話をしました。



R 1.11.12 正和小学校(5・6年生)

正和小は5・6年生合わせても13名と少人数です。グループは5年生と6年生に分けて行いました。産道体験は通常他の学校では8名ですが全員が体験しました。



R 1.11.15 東光小学校(4年生)

東光小は対象が4年生120人で、未来プロジェクトを実施する小学校の中では一番人数が多い学校です。今年度から胎児人形・新生児人形共に1グループ分増やしたので、5グループで実施できました。



R 1.11.19 豊岡小学校(3年生)

豊岡小の大学生ボランティアは看護系の大学を卒業し、道立旭川高看護助産学科に進んだ、助産師の卵が来てくれました。児童に対する説明も上手で、子ども達も良く分かったと思います。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 1.11.29 西神楽小学校

西神楽小は小規模校で、対象は5・6年生31名です。この日は旭川医大の看護学科の学生が来てくれました。新生児人形の抱き方を教えています。



R 1.11.29 西神楽小学校(5・6年生)

新生児人形を抱っこさせています。生まれたばかりの赤ちゃんは首がすわっていないので、頭は肘のところでしっかり支えてあげてね。



R 1.12.2 春光小学校(5年生)

春光小は今年度初めて私の未来プロジェクトに参加した学校で5年生が対象です。この日も旭川医大看護学科の学生が来てくれました。全てが終わり感想を発表してもらっています。



R 1.12.6 愛宕東小学校(4年生)

愛宕東小は東光小に次いで児童数の多い学校です。5グループに分かれて体験しました。8ヶ月の胎児人形の大きさと重さを感じています。



R 1.12.13 陵雲小学校(5年生)

陵雲小は5年生75名が対象で、男子児童が多い学年でした。男女比は6:4。もちろん男子が6です。みんな助産師さんの講話を真剣に聴いていました。



R 2.1.20 東栄小学校(5年生)

令和2年になって最初のプロジェクトは東栄小。新しい校舎の工事中でした。来年度は新しい校舎で実施することになるかもしれません。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 2.1.21 末広小学校(5年生)

末広小5年生52名が対象です。助産師さんは骨盤模型を使って赤ちゃんがどうやって生まれてくるか説明しています。

質問もたくさんあって活気がありました。



R 2.1.24 忠和小学校(5年生)

忠和小は5年生89名が対象で、人数が多いので体験は5グループで行いました。胎児人形を並べていたら1セット足りないというハプニングが…でも講義中に取りに戻ってセーフ。



R 2.1.27 北鎮小学校(5年生)

北鎮小は今年度初めて未来プロジェクトに参加した学校です。教科書だけでは分からないことたくさん学びました。お腹の中の胎児の大きさや重さ、生まれたときの赤ちゃんの大きさや重さなど。



R 2.1.28 末広北小学校(5年生)

末広北小は5年生46名が対象です。写真は3ヶ月の胎児人形を持って大きさや重さを学んでいます。質問もたくさんありました。質問に答えた助産師の話に更に掘り下げた質問をする子もいました。



R 2.2.6 春光小学校(6年生)

この日の旭川はとても冷え込み-23.5度でした。会場が体育館だったので、心配でしたが早い時間から暖房を入れてくれていたので暖かい中で実施できました。初参加校でしたが5年生と6年生別々に行ったので、今年度2回目のプロジェクトです。



R 2.2.10 共栄小学校(5年生)

共栄小は5年生40名が対象です。男子児童が25名と多く、割合は62.5%となっています。産道疑似体験も男子ばかりでした。母子保健課の業務の都合上、初めて母子保健課の職員がいない中での実施となりました。

令和1年度「私の未来プロジェクト事業」記録写真(時系列)



R 2.2.14 永山西小学校(5年生)

永山西小は5年生110名が対象で、東光小に次ぐ児童数の多い学校です。5グループに分けて行いました。大学生は教育大と旭川大学から各5名。男女比も5:5で丁度良く男女ペアで指導に当たりました。



R 2.2.17 朝日小学校(5年生)

朝日小は5年生33名が対象です。大学生から赤ちゃんの抱っこの仕方を教わっています。朝日小は教室の入口がオープンスペースになっていて教室との仕切りはありません。そこで実施しました。



R 2.2.18 知新小学校(4年生)

知新小は4年生30名が対象です。理科で人の誕生を習うのは5年生なので、知らないことばかりです。講話中でもたくさん質問が出ました。元気いっぱいでもとても可愛らしかったです。



R 2.2.21 近文小学校(5年生)

近文小は5年生68名が対象です。背の高い子が多い感じですが、思春期の真只中で、興味はあるけど恥ずかしさの方が大きくて、質問の時間でもあまり質問ができていませんでした。写真は産道の疑似体験をした児童が感想を発表しています。



胎児人形と新生児人形

胎児人形・新生児人形は実物大に作られており、重さも同じように作られています。大学生はこの人形を小学生に持たせたり、抱っこさせて大きさや重さ等を伝えます。



骨盤模型

助産師さんは成人女性の骨盤模型を使い赤ちゃんがどうやって生まれてくるかを説明します。まず、横向きに進み出口付近では顔がお母さんの背中を向くよう回転しながら進み、頭がでたら肩が出やすいようにまた回転して生まれます。

0～3歳のお子さんと保護者の皆さんへ

私の未来プロジェクト事業(旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川市)

中学校へ遊びに来ませんか？

これまで参加された保護者の声

「中学生に娘を合わせてみたかったのと、今の中学生に私（母）も会って話してみたかったので参加しました。」
 「中学生がとても優しくてかわいらしくて、これからの子育てが楽しみになりました。」
 「積極的に関わってくれて頼もしく感じました。子どもの15年後の姿を重ねてみて今から楽しみになりました。」



【募集対象】 0～3歳未満のお子さんとその保護者(募集人数は前後することがあります)

【内 容】 下記の中学校へ親子で行き、中学生とふれあい交流をします(いずれも午前中の時間)

	学校名	住所	日程	募集人数	募集〆切
1	神楽中学校	神楽6条12丁目	① 7月8日(月) ② 7月9日(火)	各20組	① 7月1日(月) ② 7月1日(月)
2	北星中学校	住吉5条1丁目	8月30日(金)	30組	8月22日(木)
3	明星中学校	東5条1丁目	9月6日(金)	30組	8月29日(木)
4	東明中学校	東光16条7丁目	① 9月9日(月) ② 9月10日(火)	各20組	① 8月30日(金) ② 8月30日(金)
5	愛宕中学校	豊岡8条10丁目	① 9月17日(火) ② 9月20日(金)	各20組	① 9月9日(月) ② 9月9日(月)
6	光陽中学校	豊岡3条1丁目	9月30日(月)	30組	9月20日(金)
7	春光台中学校	春光台5条3丁目	10月1日(火)	30組	9月20日(金)
8	忠和中学校	忠和1条4丁目	10月3日(木)	30組	9月25日(水)
9	中央中学校	10条通11丁目	① 10月7日(月) ② 10月8日(火)	各20組	① 9月27日(金) ② 9月27日(金)
10	嵐山中学校	江丹別町嵐山143	10月11日(金)	3組	10月3日(木)
11	東陽中学校	豊岡2条7丁目	① 10月15日(火) ② 10月18日(金)	各20組	① 10月7日(月) ② 10月7日(月)
12	旭川中学校	東旭川南1条6丁目	10月21日(月)	30組	10月11日(金)
13	啓北中学校	春光2条7丁目	10月28日(月)	30組	① 10月18日(金)

保護者の方には、中学生がお子さんを抱っこしたり遊んだりして触れあうサポートをお願いするほか、中学生からの出産や子育てに関する質問にお答えいただき交流します。

【お願い】 ○この事業の内容を写真撮影し、旭川市や旭川ウェルビーイング・コンソーシアムのホームページに公開することがあります。

○傷害保険を学校側で加入するため、保護者とお子様のお名前、住所を学校側にお知らせします。

上記について了承をお願いいたします。なお、この情報については本事業以外では一切使用いたしません。

【申し込み・お問い合わせ】 ○下記の申込書の内容を記入し「きりとり線」以下を郵送、電話、この用紙をFAX、Eメール等でお申込み願います。

Eメールの場合は件名を「私の未来プロジェクト親子申し込み」とし、きりとり線以下の内容を本文に入力してお送りください。

申し込み受付後に詳細についてご連絡させていただきます。(事業に関するお問い合わせは旭川市子育て支援部母子保健課(TEL 26-2395)でも可能です。)

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム ■TEL 070-0031 北海道旭川市1条通8丁目108番地 Feezeal 旭川7階 ■TEL・FAX 26-0338 ■Eメール: awbchiroba@gmail.com

----- きりとり線 -----
 ふりがな
 お子さんの氏名 _____ 生年月日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 (____ 歳 ____ か月)

ふりがな
 参加保護者氏名 _____ 日中連絡の取れる電話番号 _____

住 所 _____ 兄弟姉妹の参加 (有 ・ 無)

ふりがな
 参加できる兄弟姉妹の氏名 _____ 生年月日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 (____ 歳 ____ か月)

○参加希望する中学校名(上記の表を参考に○で囲んでください。)

神楽中①	神楽中②	北星中	明星中	東明中①	東明中②	愛宕中①	愛宕中②	光陽中
春光台中	忠和中	中央中①	中央中②	嵐山中	東陽中①	東陽中②	旭川中	啓北中

○中学校までの交通手段 (✓を付けてください。)

☐ 自転車	☐ 自家用車	☐ 徒歩	☐ その他(_____)
------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	---------------------------------------

赤ちゃん募集広告 ⇒

ライナーネットワーク

令和元年6月11日(火)

新聞記事

北海道新聞

令和元年11月30日(土)



中学校へ遊びに行こう!

「ふれあい授業」に協力してくれる 赤ちゃん募集!

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムと旭川市が共同で実施している事業「私の未来プロジェクト」は、市内の小・中・高校生が妊娠や出産、子育てについて学ぶプロジェクトです。
今回は中学生が実際に赤ちゃんを抱っこしたり、一緒に遊んだりすることで命の大切さや命を育むことの楽しさ、責任を学びます。

募集要項

対象 0～3歳未満の赤ちゃんとその保護者

内容 赤ちゃんふれあう中学生のサポート、出産や子育てに関する質問の受け答えをして頂きます

実施場所	実施期間	実施回数
神楽中学校	7/8日・7/9日	2回
北星中学校	8/30日	1回
明星中学校	9/6日	1回
東明中学校	9/9日・9/10日	2回
豊岡中学校	9/17日・9/20日	2回
光陽中学校	9/30日	1回
春光台中学校	10/1日	1回
弘道中学校	10/3日	1回
中央中学校	10/7日・10/8日	2回
旭山中学校	10/11日	1回
東陽中学校	10/15日・10/18日	2回
旭川中学校	10/21日	1回
香北中学校	10/28日	1回

※いずれも午前中実施予定です

申し込み
問い合わせ

一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

旭川市1条通8丁目フィールド旭川17F ☎・FAX 0166-26-0338

北海道

中学生「子ども持ちたい」51%

「将来子どもを持ちたいか」の問いに対する回答
※単位は%。2017年はデータなし

(年)	はい	いいえ	わからない
2015	62	9	29
16	61	9	30
18	55	12	33
19	51	13	36

今年のアンケートは市内13校で実施し、3年生1078人、2年生51人、1年生16人が回答。「はい」以外では「いいえ」が13%、「わからない」が36%に上った。

旭川でアンケート

旭川市内の中学生を対象に7～10月に実施したアンケートで、「将来子どもを持ちたいか」との質問に「はい」と答えた生徒が過去5年で最低の51%にとどまった。「いいえ」と「わからない」の理由には「自己実現を優先させたい」との意見も多く、中学生への講話を担当する助産師は「慎重に考えるのは良いことだが、子どもを育てる喜びが十分に伝わっていないのは残念」と話している。

(高田かすみ)

「仕事を優先したい」、「わからない」には「将来結婚するかどうかかわからない」などが挙げられた。

過去5年のアンケートを比較すると、「はい」と答える割合は年々減少している一方、「いいえ」と「わからない」は上昇傾向にある。

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの幡司正人さん(65)は「自立するまで時間があり、将来を想像できない中学生も多い」と分析する。

ただ、プロジェクトの事後アンケートでは、「はい」と答えた生徒は15年が74%、16年が67%、18年が63%、19年が59%と、減少傾向ながらも事前アンケートより上昇している。市立中央中の山田恵理教諭は「自分が生まれたときもみんな大切にされたんだ」と存在意義を再認識し、親に感謝の気持ちが芽生える生徒も多い」と話す。

講義を担当するオハナ助産院の高槻友子院長(62)は「実態を知らないで「子どもはいらない」と言っている生徒も多い。赤ちゃんの重さや温かさを知って、変わることを期待したい」と話している。

「私の未来プロジェクト」で赤ちゃんに触れ合う中学生＝10月28日、市立啓北中(旭川ウェルビーイング・コンソーシアム提供)